
令和4年度
飲食店・宿泊業における
健康づくりに関する状況調査報告書 ※暫定版（抜粋）

令和5年3月

熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課

目次

I. 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査時期	1
3 調査対象	1
4 調査方法	1
5 回収結果	1
6 集計上の留意点	1
II. 調査結果	2
貴事業所について	2
健康経営について	5
健診・がん検診について.....	15
受動喫煙防止対策について.....	26
くま食健康マイスター店について.....	32
その他（自由回答）	36

I. 調査概要

1 調査の目的

平成 30 年 3 月に改定した「第 4 次くまもと 21 ヘルスプラン（第 4 次熊本県健康増進計画）」や「第 3 次熊本県がん対策推進計画」において、糖尿病をはじめとする生活習慣病の発症予防と重症化予防対策に重点を置いた取組み、がん検診の受診率向上や受動喫煙防止対策実施割合の増加等について、目標を立てて施策を推進している。

令和 5 年度が計画の最終年度にあたるため、施策の評価及び今年度策定を予定している次期計画の基礎データとするための現状値を把握するため、標記調査を実施する。

2 調査時期

令和 4 年 11 月に実施

3 調査対象

「経済センサス基礎調査」調査結果名簿から無作為抽出

4 調査方法

郵送による配布・回収及びインターネット上の回収

5 回収結果

配布件数	回収件数	回収率
1,820件	381件	20.9%

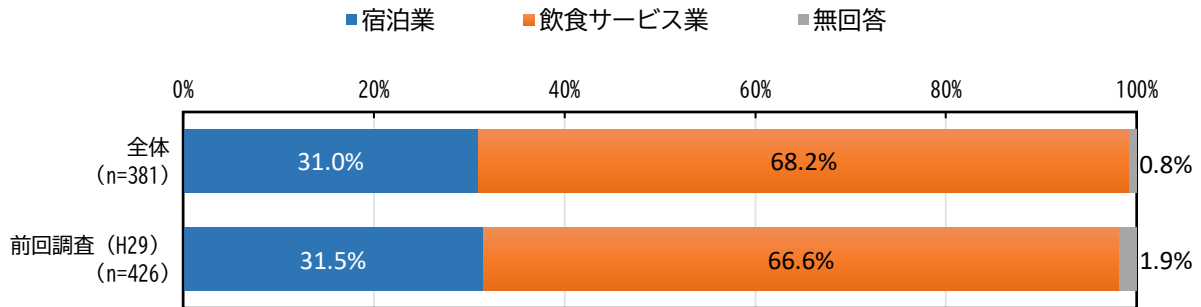
6 集計上の留意点

- (1) グラフ中の「n=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。
- (2) 集計結果は百分率で算出し、四捨五入の関係上、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の場合は、回答者実数より多くなっている場合がある。
- (4) 回答者が無い場合の設問では一部集計表・グラフを省いている。

Ⅱ. 調査結果

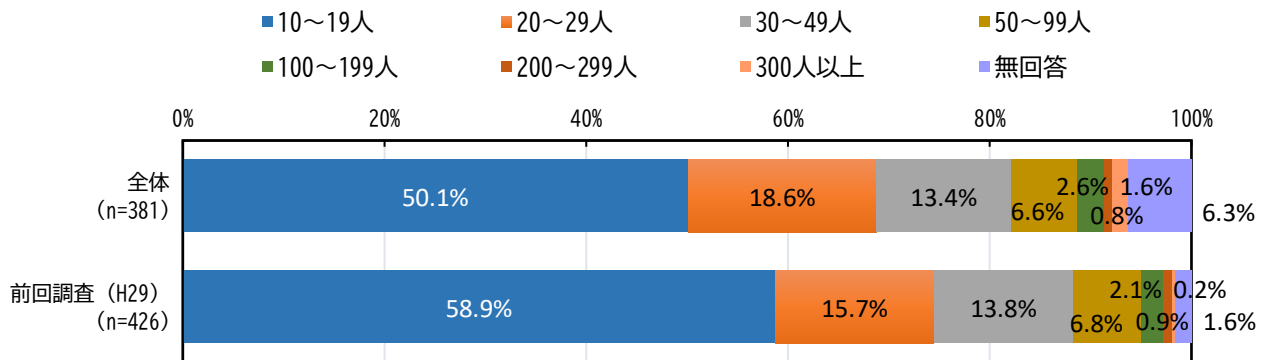
貴事業所について

業種

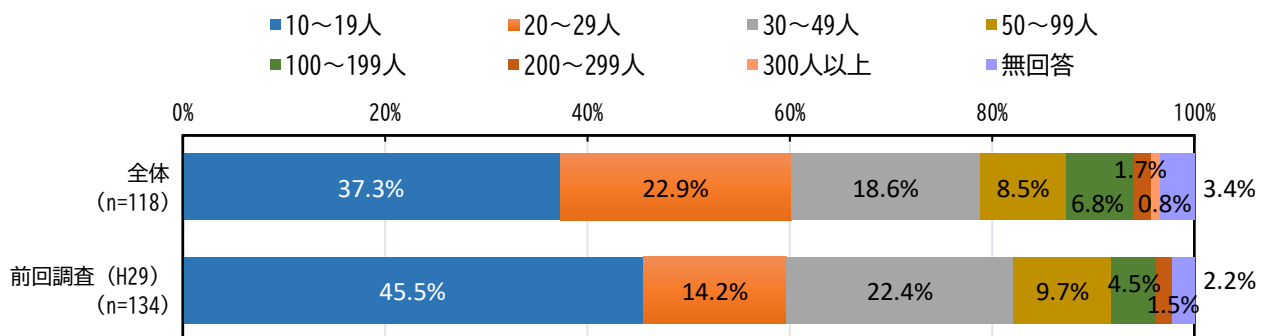


従事者数

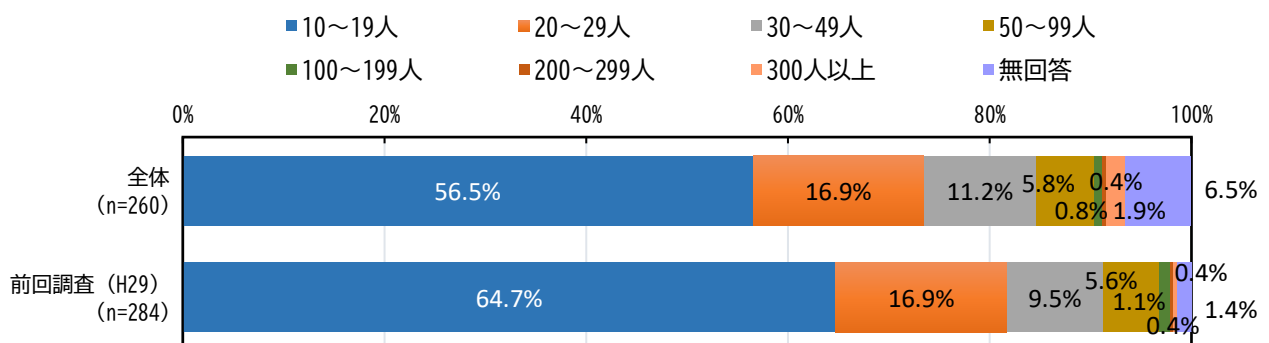
【全体】



【宿泊業】

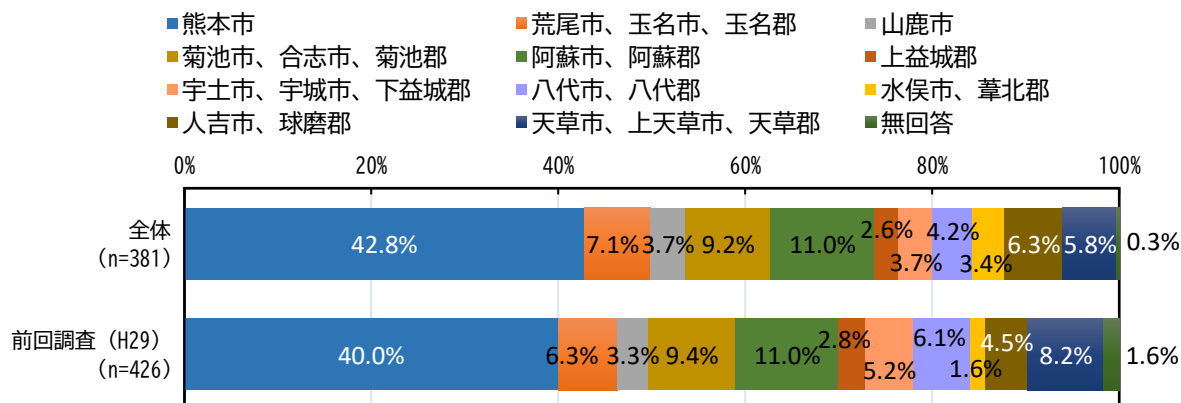


【飲食サービス業】

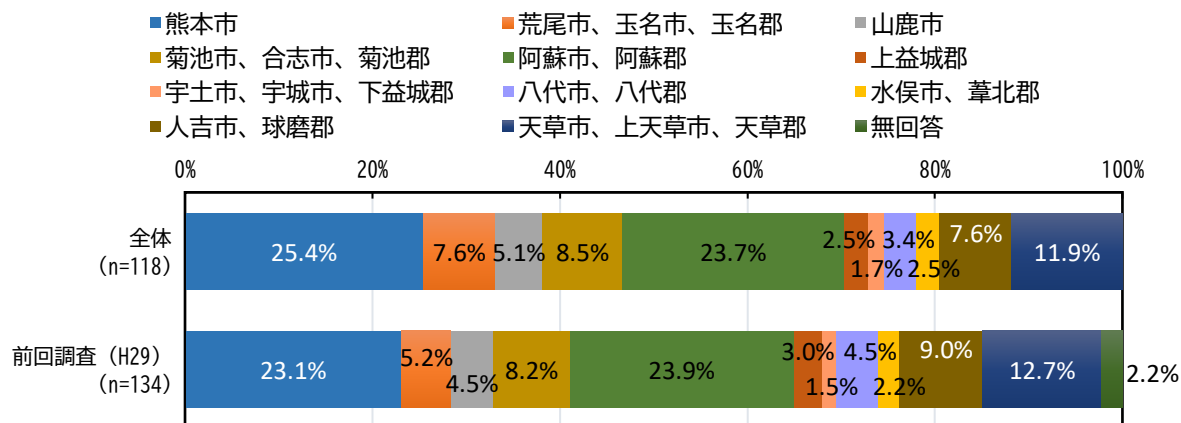


所在地

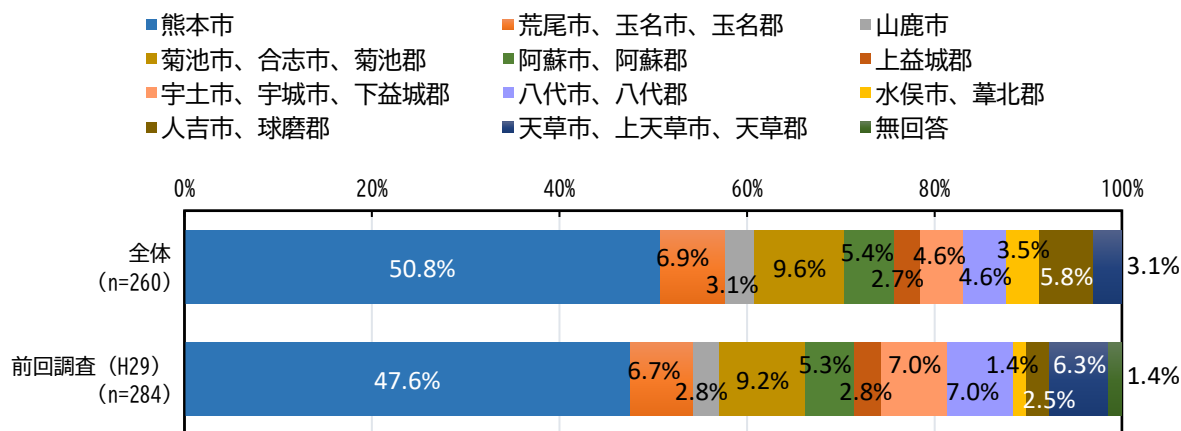
【全体】



【宿泊業】

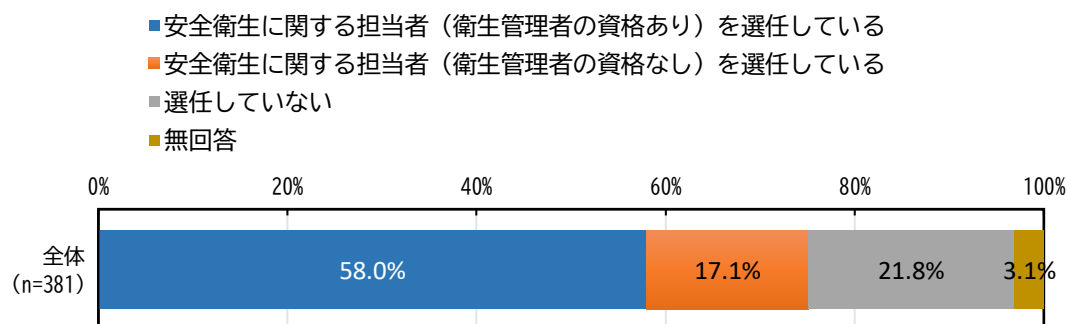


【飲食サービス業】

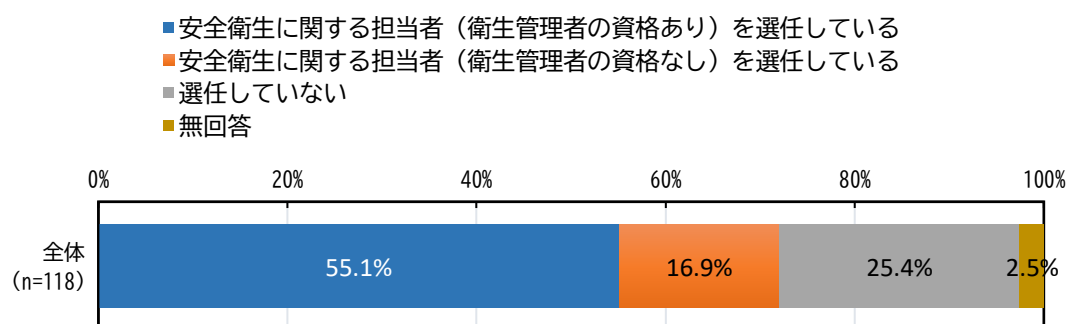


安全衛生に関する担当者

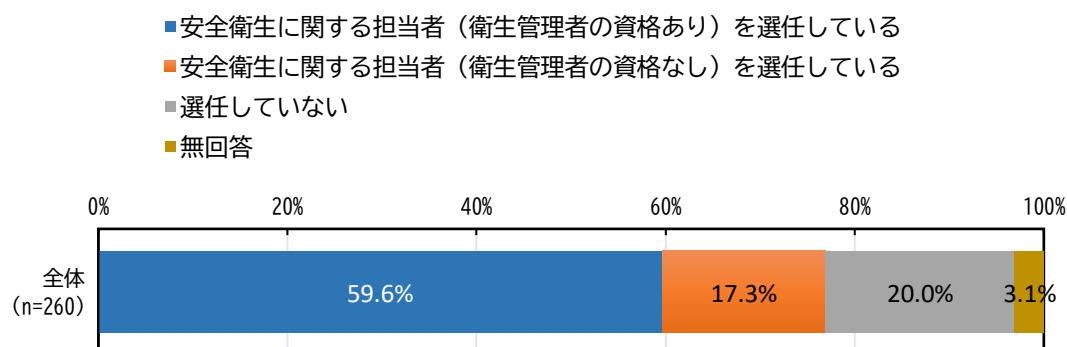
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



健康経営について

問2 「健康経営」という言葉をご存知ですか。該当するもの1つに○をつけてください。

健康経営という言葉の認知度について、全体では「知らない」38.3%が最も高く、次いで「聞いたことはあるが意味は知らない」30.4%、「知っている」29.1%となっている。

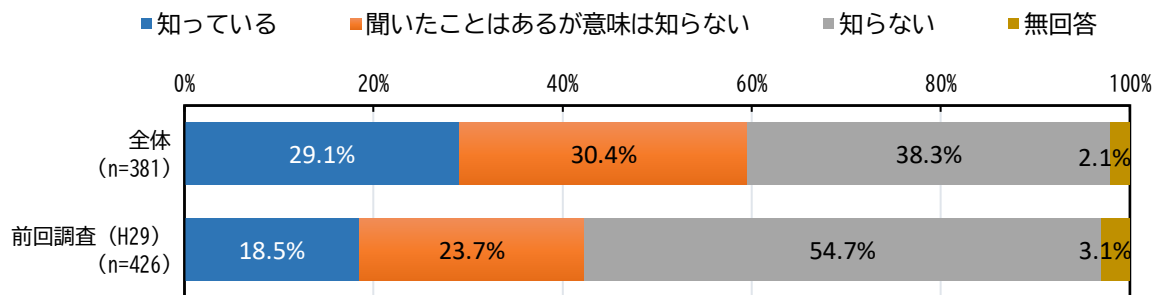
前回調査と比較すると、「知っている」は10.6ポイント、「聞いたことはあるが意味は知らない」は6.7ポイント高くなっている。

業種別にみると、宿泊業は「聞いたことはあるが意味は知らない」、飲食サービス業は「知らない」と回答した割合が最も高くなっている。一方、「知っている」と回答した宿泊・飲食サービス業はともに約3割となっている。

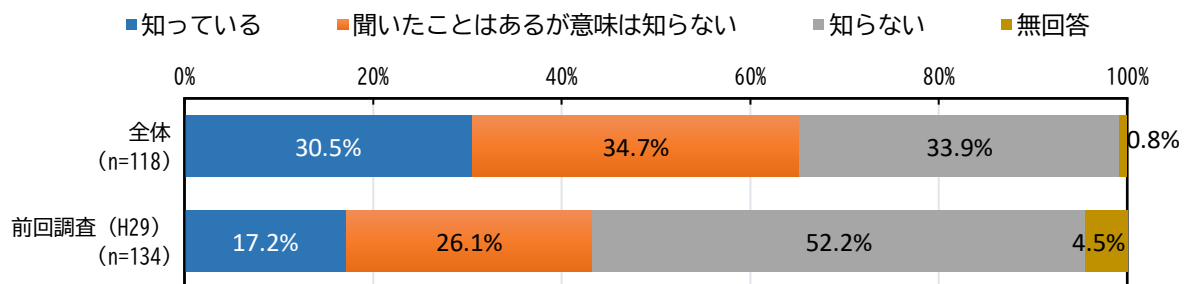
従事者数別にみると、30人以下では「知らない」と回答した割合が最も高くなっている。一方、100人以上では「知っている」と回答した割合が最も高くなっている。

所在地別にみると、「宇土市、宇城市、下益城郡」では「知らない」と回答した割合が他と比べて高くなっている。

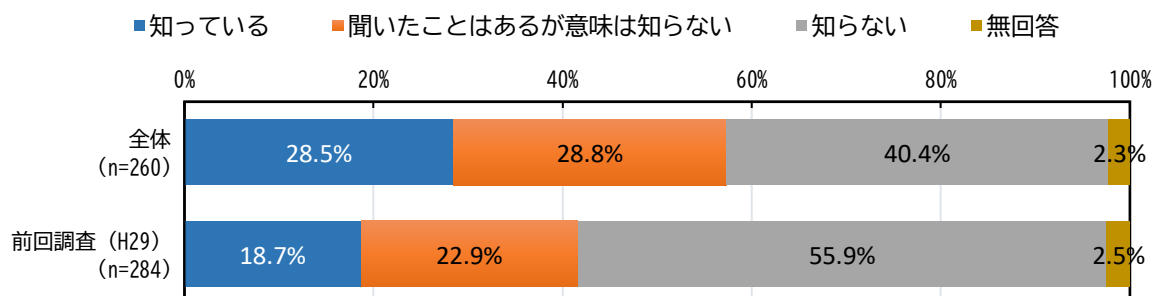
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



問3 健康経営に取り組みたいと思われませんか。該当するもの1つに○をつけてください。

健康経営に取り組みたいと思うかについて、全体では「取り組みたいと思う」61.2%が最も高く、次いで「既に取り組んでいる」19.7%、「取り組みたいと思わない」16.5%となっている。

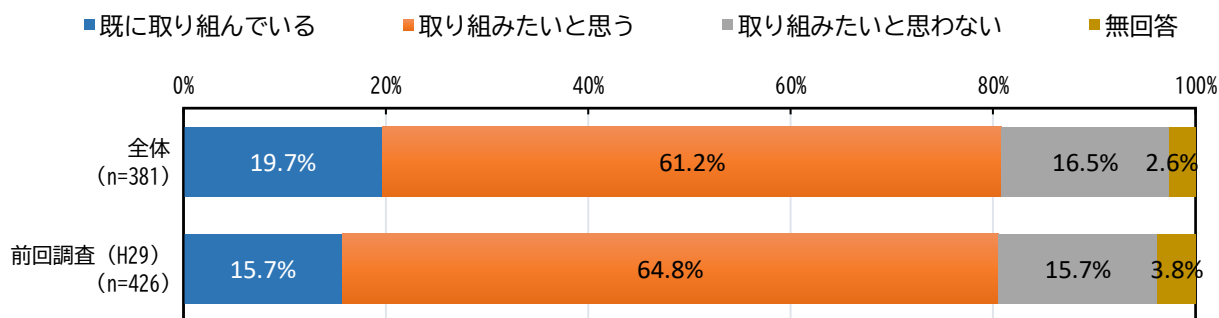
前回調査と比較すると、全体では「既に取り組んでいる」と回答した割合が4.0ポイント高くなっている。一方、「取り組みたいと思う」と回答した割合は3.6ポイント低くなっている。

業種別にみると、「既に取り組んでいる」と回答したのは、宿泊業で16.1%、飲食サービス業で21.2%となっており、飲食サービス業では前回調査と比べて6.8ポイント高くなっている。

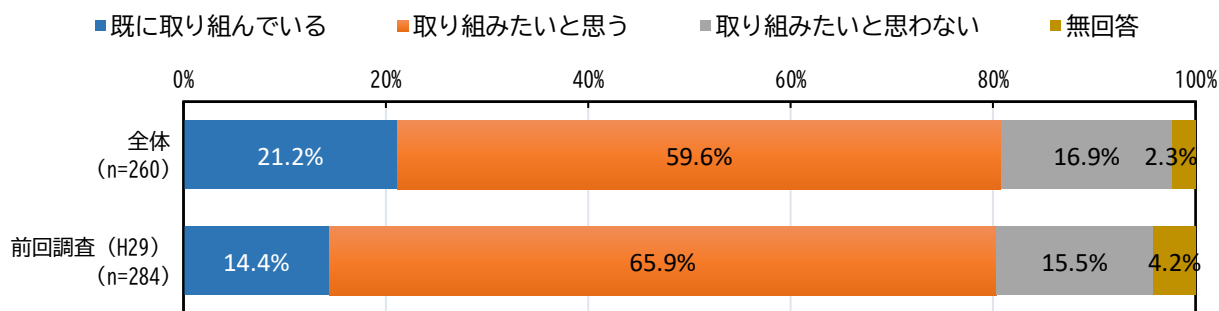
従事者数別にみると、いずれも「取り組みたいと思う」と回答した割合が最も高くなっているが、30人以下では「取り組みたいと思わない」と回答した割合が約2割となっている。

所在地別にみると、いずれも「取り組みたいと思う」と回答した割合が最も高く、特に「荒尾市、玉名市、玉名郡」では「取り組みたいと思う」と回答した割合が約9割となっている。

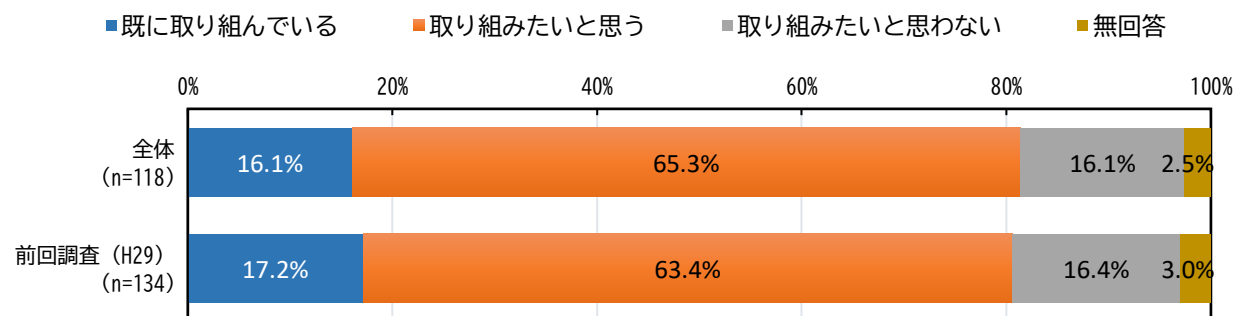
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



【問3で1、2に○をつけた場合はお答えください】

問3-2 既に取り組んでいる、又は今後取り組みたいもの全てに○をつけてください。

健康経営で既に取り組んでいる、又は今後取り組みたいものについて、全体では「健康診断、がん検診受診の推奨」70.1%が最も高く、次いで「十分な睡眠、休養の推奨」49.4%、「禁煙の推奨」44.8%となっている。

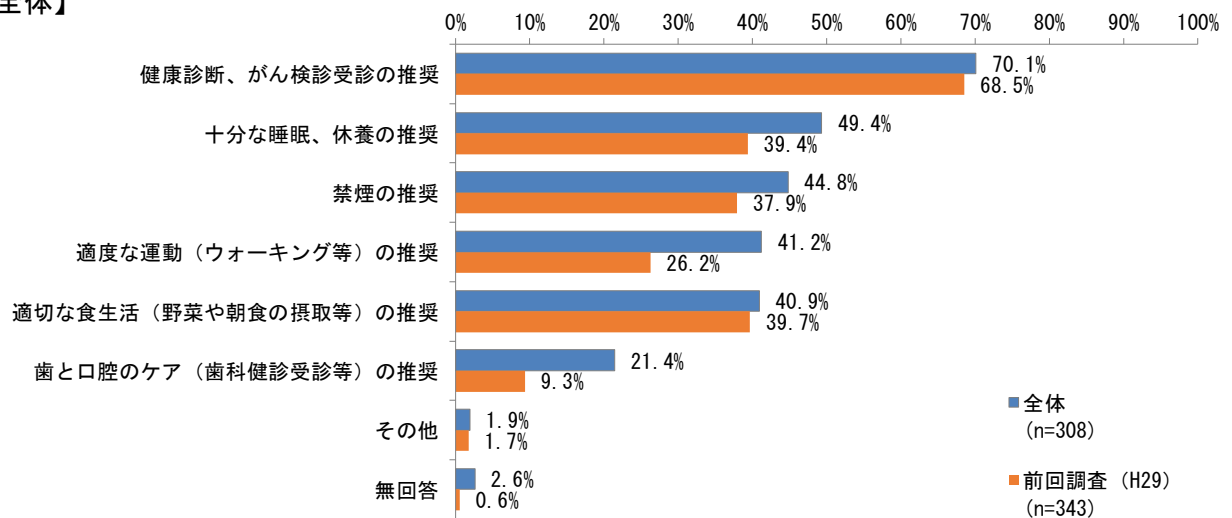
前回調査と比較すると、「適度な運動（ウォーキング等）の推奨」「歯と口腔のケア（歯科検診受診等）の推奨」「十分な睡眠、休養の推奨」と回答した割合は10.0ポイント以上高くなっている。

業種別にみると、「健康診断、がん検診受診の推奨」と回答したのは、宿泊業で67.7%、飲食サービス業で71.0%とそれぞれ最も高くなっている。宿泊業では「禁煙の推奨」、飲食サービス業では「適切な食生活（野菜や朝食の摂取等）の推奨」と回答した割合が前回調査と比べてわずかに低くなっている。

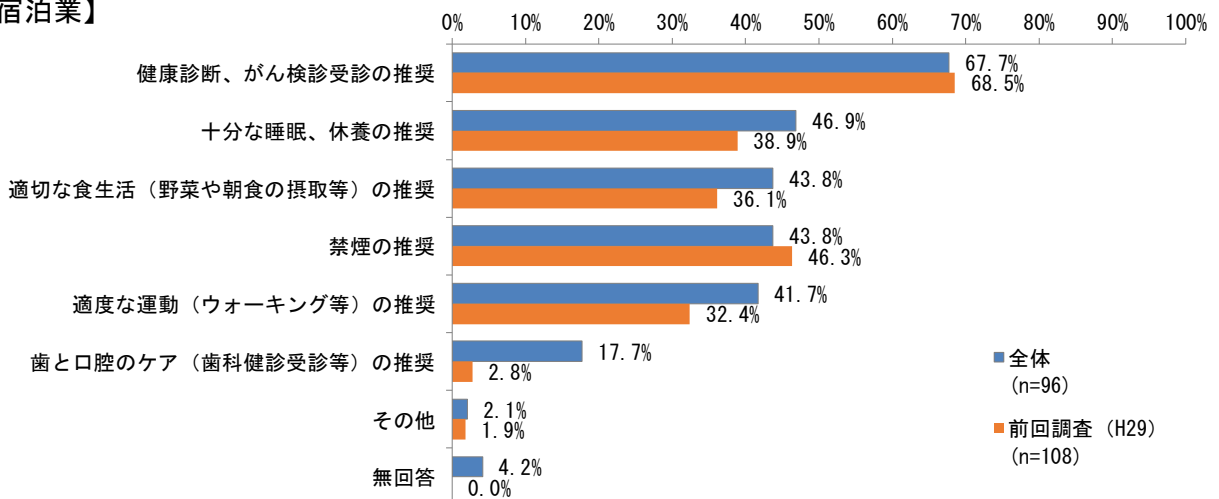
従事者数別にみると200～299人では「禁煙の推奨」、その他の従事者数では「健康診断、がん検診受診の推奨」と回答した割合が最も高くなっている。

所在地別にみると、いずれも「健康診断、がん検診受診の推奨」と回答した割合が最も高くなっている。

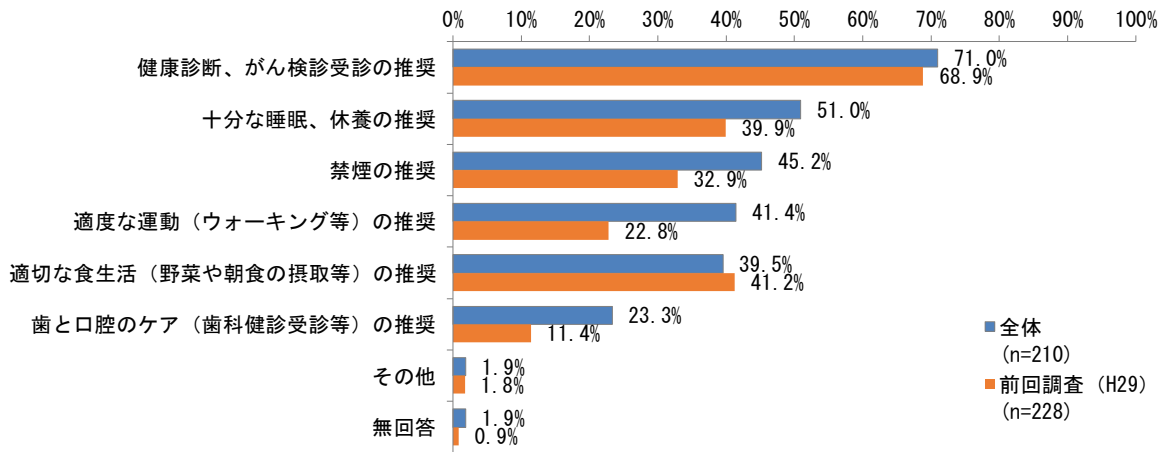
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



複数回答のため 合計は100%に ならない 上段：回答者数 下段：構成比 ■ 上位1項目	サンプル数	キ	適	推	禁	受	奨	推	そ	無
		ン	当	奨	煙	診	科	奨	他	回
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン	な	や	の	断	歯	十		答
		グ	な	や	の	断	歯	十		答
		ン								

【問3で1、2に○をつけた場合はお答えください】

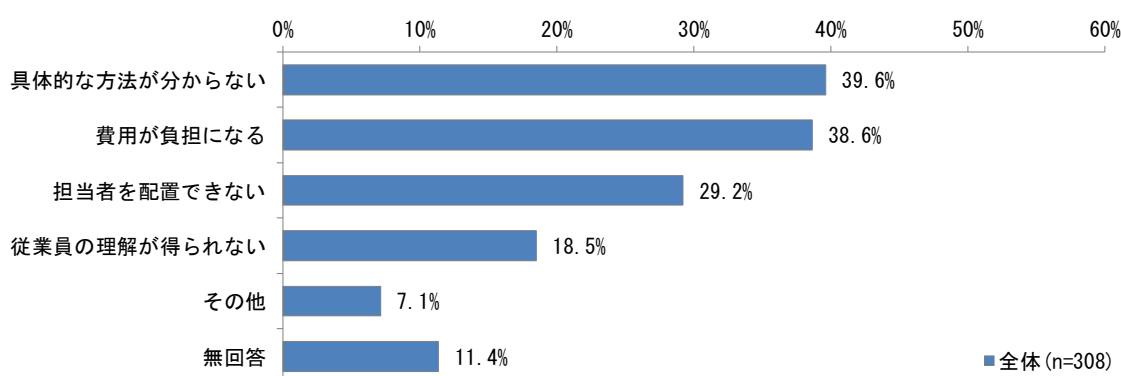
問3-3 健康経営を行ううえでの課題は何ですか。該当するもの全てに○をつけてください。

健康経営を行ううえでの課題について、全体では「具体的な方法が分からない」39.6%が最も高く、次いで「費用が負担になる」38.6%、「担当者を配置できない」29.2%となっている。

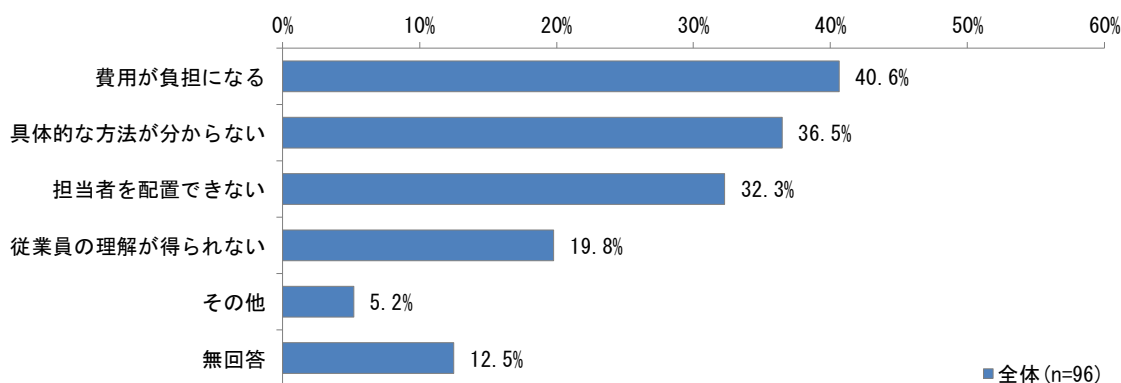
業種別にみると、宿泊業では「費用が負担になる」40.6%、飲食サービス業では「具体的な方法が分からない」41.0%と回答した割合が最も高くなっている。

従事者数、所在地別にみると、概ね「具体的な方法が分からない」「費用が負担になる」と回答した割合が高くなっている。一方、20～29人では「担当者を配置できない」と回答した割合が4割以上となっている。

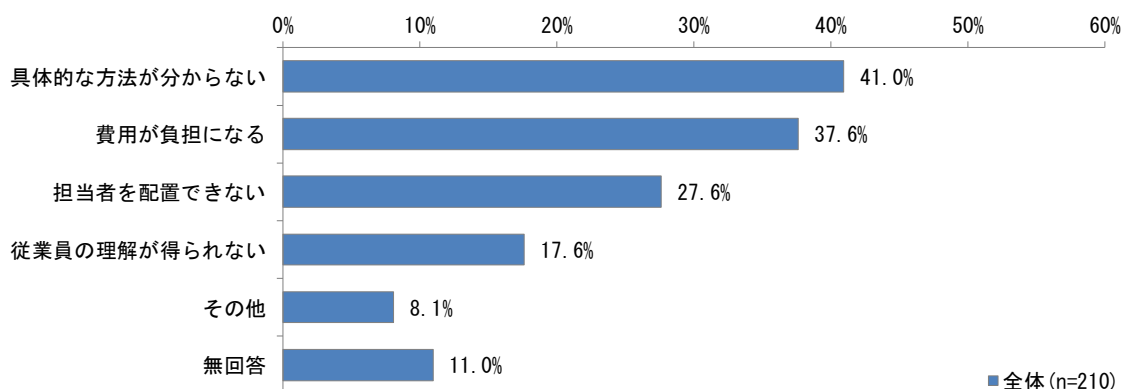
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



複数回答のため 合計は100%に ならない 上段:回答者数 下段:構成比 ■ 上位1項目		サ ン プ ル 数	な い 具 体 的 な 方 法 が 分 か ら な い	従 業 員 の 理 解 が 得 ら れ な い	費 用 が 負 担 に な る	担 当 者 を 配 置 で き な い	そ の 他	無 回 答
全体		308	122 - 39.6%	57 18.5%	119 38.6%	90 29.2%	22 7.1%	35 11.4%
業 種 別	宿泊業	96	35 - 36.5%	19 19.8%	39 40.6%	31 32.3%	5 5.2%	12 12.5%
	飲食サービス業	210	86 - 41.0%	37 17.6%	79 37.6%	58 27.6%	17 8.1%	23 11.0%
	無回答	2	1 - 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 0.0%	0 0.0%
従 事 者 数 別	10～19人	152	61 - 40.1%	32 21.1%	64 42.1%	41 27.0%	7 4.6%	18 11.8%
	20～29人	54	18 - 33.3%	8 14.8%	13 24.1%	22 40.7%	4 7.4%	10 18.5%
	30～49人	45	19 - 42.2%	5 11.1%	23 51.1%	14 31.1%	4 8.9%	2 4.4%
	50～99人	22	8 - 36.4%	2 9.1%	5 22.7%	4 18.2%	4 18.2%	2 9.1%
	100～199人	10	4 - 40.0%	4 40.0%	5 50.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%
	200～299人	3	1 - 33.3%	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
	300人以上	6	2 - 33.3%	1 16.7%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	2 33.3%
	無回答	16	9 - 56.3%	3 18.8%	5 31.3%	4 25.0%	1 6.3%	0 0.0%
所 在 地 別	熊本市	135	55 - 40.7%	24 17.8%	47 34.8%	29 21.5%	8 5.9%	21 15.6%
	荒尾市、玉名市、玉名郡	25	11 - 44.0%	1 4.0%	9 36.0%	7 28.0%	4 16.0%	1 4.0%
	山鹿市	10	6 - 60.0%	2 20.0%	2 20.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%
	菊池市、合志市、菊池郡	27	10 - 37.0%	9 33.3%	14 51.9%	10 37.0%	2 7.4%	0 0.0%
	阿蘇市、阿蘇郡	34	8 - 23.5%	7 20.6%	17 50.0%	15 44.1%	2 5.9%	2 5.9%
	上益城郡	7	3 - 42.9%	0 0.0%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%
	宇土市、宇城市、下益城郡	10	6 - 60.0%	3 30.0%	2 20.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%
	八代市、八代郡	12	6 - 50.0%	2 16.7%	3 25.0%	4 33.3%	2 16.7%	1 8.3%
	水俣市、葦北郡	11	2 - 18.2%	2 18.2%	6 54.5%	5 45.5%	0 0.0%	3 27.3%
	人吉市、球磨郡	18	8 - 44.4%	2 11.1%	9 50.0%	6 33.3%	3 16.7%	2 11.1%
	天草市、上天草市、天草郡	19	7 - 36.8%	5 26.3%	5 26.3%	5 26.3%	1 5.3%	5 26.3%
	無回答	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

問3-3 その他回答内容	
個々で健康に関する意識が違う	宿泊業
従業員の積極的参加が難しい	宿泊業
期間限定の開業なので、従業員の把握ができない	飲食サービス業
問題なくできると思う	飲食サービス業
個人的理解度の問題	飲食サービス業
仕事をする人数がギリギリで、あまり余裕がない	飲食サービス業
変則シフト上、決まった時間が取りづらい	飲食サービス業
大企業程の内容でできるか不安	飲食サービス業
経営者の理解が得られない	飲食サービス業
人員不足による不規則なシフトのため、疲労が蓄積している	飲食サービス業
人員不足	飲食サービス業
優先すべき課題が他にある	飲食サービス業
現在取り組んでいること以外の知識が薄いこと	飲食サービス業

【問3で3に○をつけた場合はお答えください】

問3-4 健康経営に取り組みたいと思わない理由として、該当するもの全てに○をつけてください。

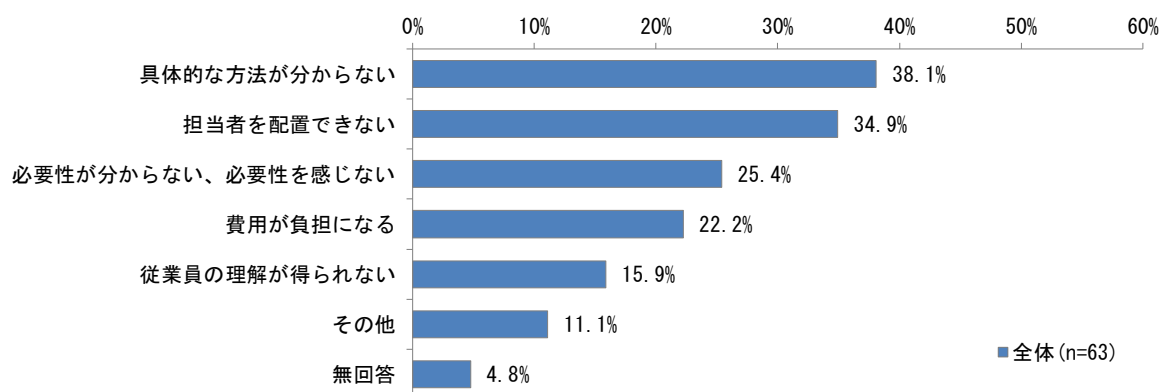
健康経営に取り組みたいと思わない理由について、全体では「具体的な方法が分からない」38.1%が最も高く、次いで「担当者を配置できない」34.9%、「必要性が分からない、必要性を感じない」25.4%となっている。

業種別にみると、宿泊業では「担当者を配置できない」42.1%、飲食サービス業では「具体的な方法が分からない」40.9%と回答した割合が最も高くなっている。

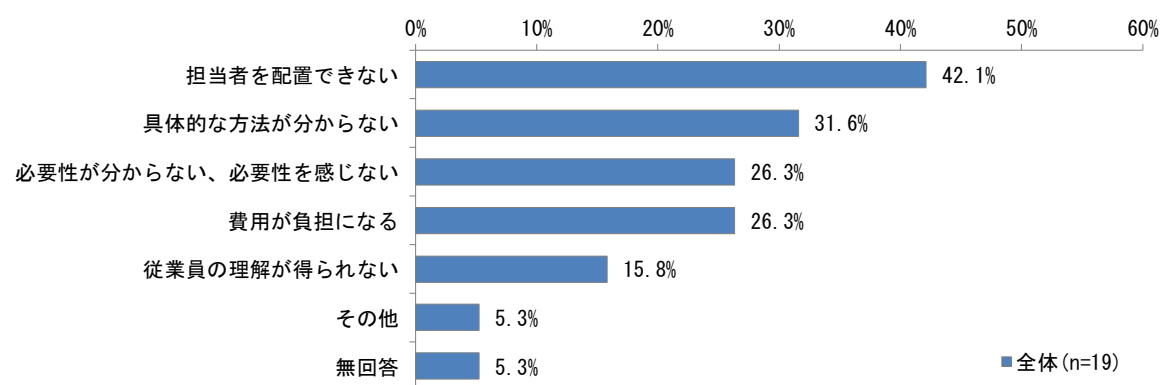
従事者数別にみると、「具体的な方法が分からない」と回答した割合は10~19人、50~99人で約半数となっている。

所在地別にみると、上益城郡、八代市、八代郡では「具体的な方法が分からない」、水俣市、葦北郡、天草市、上天草市、天草郡では「担当者を配置できない」と回答した割合が7割以上となっている。

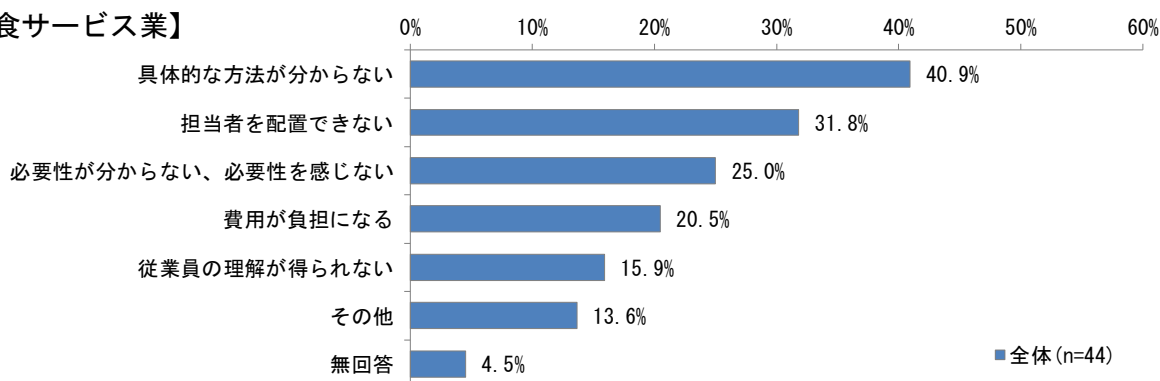
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



複数回答のため 合計は100%に ならない 上段: 回答者数 下段: 構成比 ■ 上位1項目		サンプル数	必要性が 感じない	具体的な 方法が 分らない	従業員の 理解が 得られない	費用が 負担になる	担当者 を配置 できない	その他	無回答
全体		63	16 25.4%	24 38.1%	10 15.9%	14 22.2%	22 34.9%	7 11.1%	3 4.8%
業 種 別	宿泊業	19	5 26.3%	6 31.6%	3 15.8%	5 26.3%	8 42.1%	1 5.3%	1 5.3%
	飲食サービス業	44	11 25.0%	18 40.9%	7 15.9%	9 20.5%	14 31.8%	6 13.6%	2 4.5%
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
従 事 者 数 別	10～19人	33	11 33.3%	15 45.5%	4 12.1%	7 21.2%	13 39.4%	2 6.1%	0 0.0%
	20～29人	17	4 23.5%	6 35.3%	3 17.6%	4 23.5%	5 29.4%	1 5.9%	2 11.8%
	30～49人	5	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%
	50～99人	2	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
	100～199人	0	0	0	0	0	0	0	0
	200～299人	0	0	0	0	0	0	0	0
	300人以上	0	0	0	0	0	0	0	0
	無回答	6	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	3 50.0%	1 16.7%
所 在 地 別	熊本市	24	6 25.0%	9 37.5%	4 16.7%	4 16.7%	6 25.0%	3 12.5%	1 4.2%
	荒尾市、玉名市、玉名郡	2	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
	山鹿市	4	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	3 75.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
	菊池市、合志市、菊池郡	7	2 28.6%	1 14.3%	4 57.1%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%
	阿蘇市、阿蘇郡	6	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	2 33.3%
	上益城郡	3	1 33.3%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	宇土市、宇城市、下益城郡	4	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%
	八代市、八代郡	4	2 50.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
	水俣市、葦北郡	2	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	人吉市、球磨郡	5	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
	天草市、上天草市、天草郡	2	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0

問3-4 その他回答内容	
本部の意向もあるので、回答できない	宿泊業
自己管理の範囲だと思うため	飲食サービス業
従業員の数が少ない	飲食サービス業
地震、コロナと、相当な打撃を受けているので、今は経営を安定させることが先決	飲食サービス業
夫婦二人での経営のため	飲食サービス業
取り組みたくないという意味ではなく、私自身が20数年前より“民間療法”や“手当法”で体調の悪い人がいたら治療をしてあげているので、スタッフの人数も少ないためいつも体調等の話を聞いている	飲食サービス業
センター職員（調理業者、配送業者、栄養教諭、市職員）各々の所属する場で取り組んでいるため	飲食サービス業

健診・がん検診について

問4 貴事業所では、従業員の定期健康診断を実施していますか。該当するもの1つに○をつけてください。

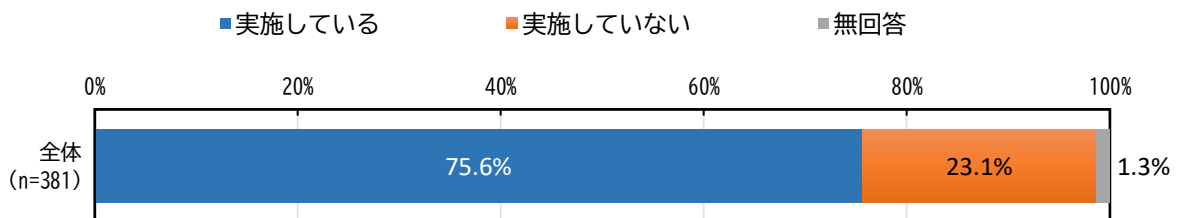
従業員の定期健康診断を実施しているかについて、全体では「実施している」75.6%、「実施していない」23.1%となっている。

業種別にみると、「実施している」と回答した割合が宿泊業83.9%、飲食サービス業71.9%となっている。一方、飲食サービス業では「実施していない」と回答した割合が2割以上となっている。

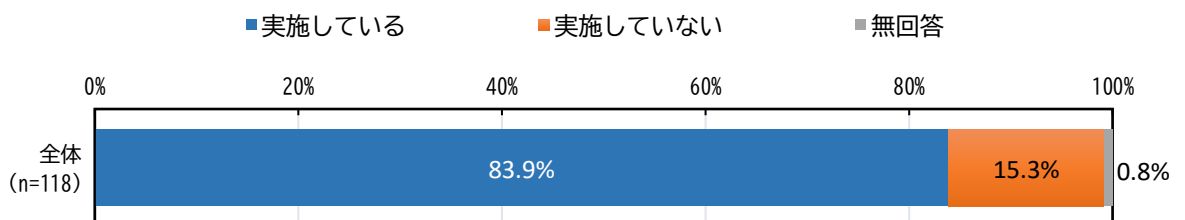
従事者数別にみると、従事者数が多くなるにつれて「実施している」と回答した割合が高くなっているが、10～19人では「実施していない」と回答した割合が約3割となっている。

所在地別にみると、山鹿市では「実施していない」と回答した割合が半数となっている。

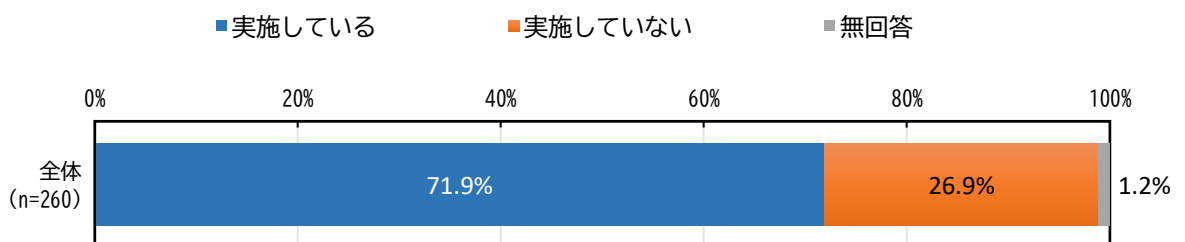
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



【問4で1に○をつけた場合はお答えください】

問4-2 直近の定期健康診断の実施率は何%ですか。該当するもの1つに○をし、()は数字を記入してください。

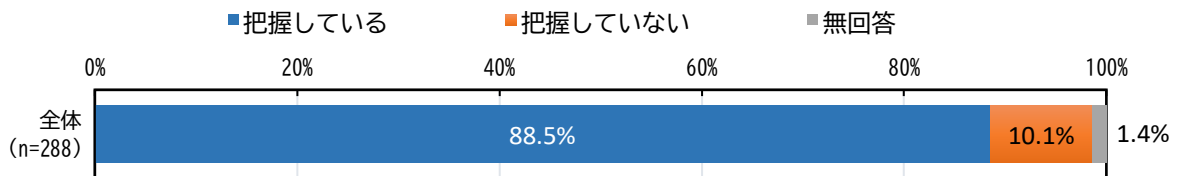
定期健康診断の実施率について、全体では「把握している」88.5%、「把握していない」10.1%となっている。「把握している」と回答した事業所へ実施率をたずねたところ、「100%実施」と回答したのは72.9%となっている。

業種別にみると、「把握している」と回答した割合が宿泊業89.9%、飲食サービス業87.7%となっている。一方、飲食サービス業では「把握していない」と回答した割合が約1割となっている。

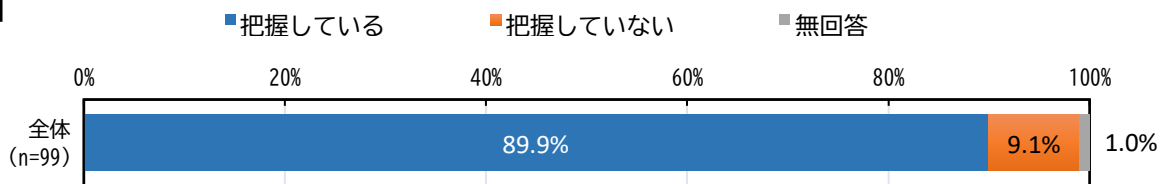
従事者数別にみると、200～299人では「把握していない」が約7割と他の従事者数と比較して高くなっている。

所在地別でみると、「把握していない」は水俣市、葦北郡が最も高く3割を占めている。

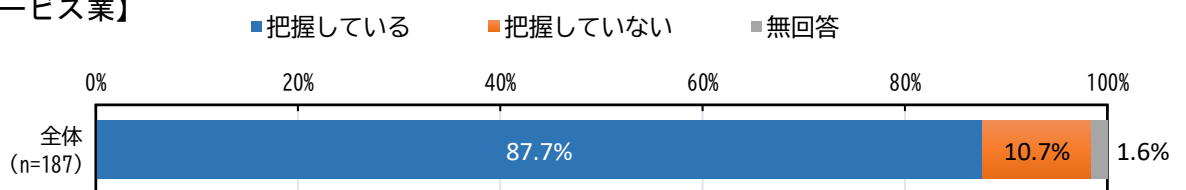
【全体】



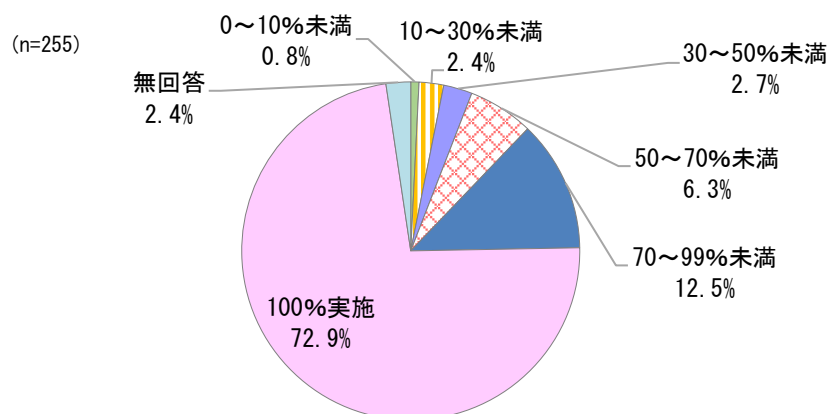
【宿泊業】



【飲食サービス業】



< 「1. 把握している」回答者の実施率 >



問4-3 受診率を100%にするために事業所として行っている取組みについて、該当するもの全てに○をつけてください。

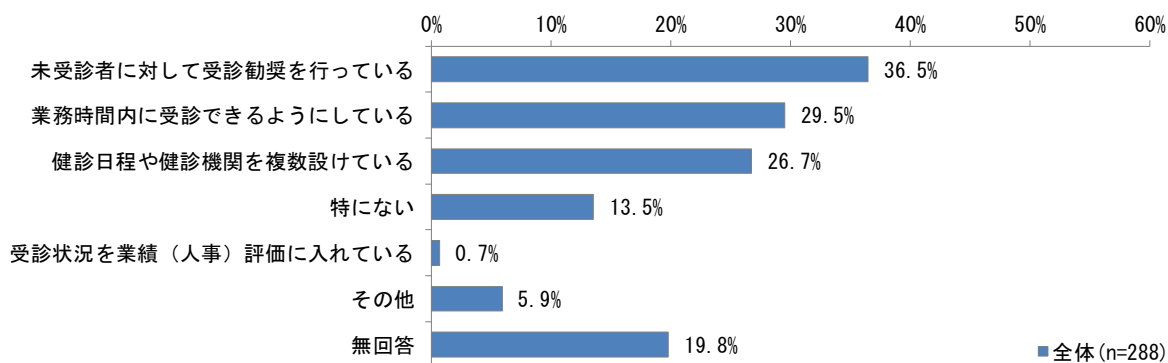
定期健康診断の受診率を100%にするために行っている取組みについて、全体では「未受診者に対して受診勧奨を行っている」36.5%が最も高く、次いで「業務時間内に受診できるようにしている」29.5%、「健診日程や健診機関を複数設けている」26.7%となっている。

業種別にみると、宿泊業では「業務時間内に受診できるようにしている」43.4%、飲食サービス業では「未受診者に対して受診勧奨を行っている」38.0%と回答した割合が最も高くなっている。

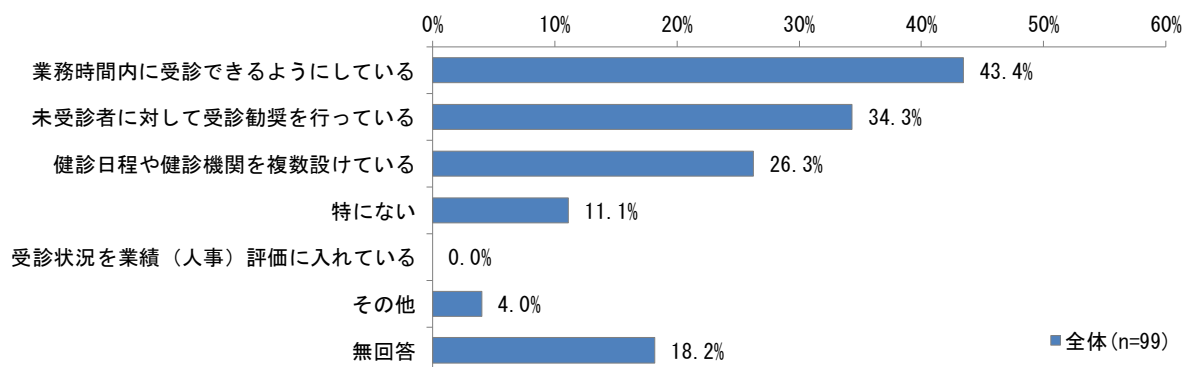
従事者数別にみると、「業務時間内に受診できるようにしている」と回答したのは100～199人、300人以上では半数以上となっているが、99人以下では2～3割となっている。

所在地別にみると、熊本市、菊池市、合志市、菊池郡では「未受診者に対して受診勧奨を行っている」と回答した割合が約半数となり、他の所在地と比べて高くなっている。

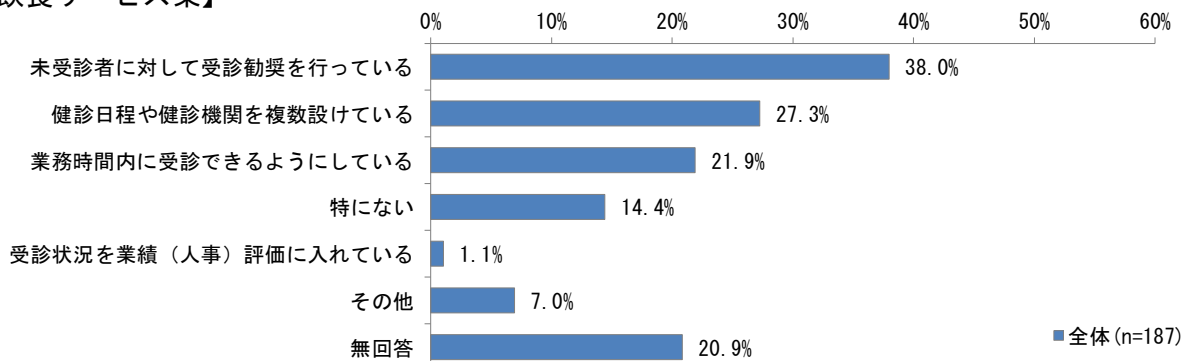
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



複数回答のため 合計は100%に ならない 上段:回答者数 下段:構成比 ■ 上位1項目	サンプル数	未受診者 を 行 つ て い る	複数 健 診 日 程 や 健 診 機 関 を	業 務 時 間 内 に 受 診 で き る よ う に し て い る	受 診 状 況 を 業 績 (人 事) 評 価 に 入 れ て い る	その他	特 に な い	無 回 答
全体	288	105 - 36.5%	77 26.7%	85 29.5%	2 0.7%	17 5.9%	39 13.5%	57 19.8%
業種別								
宿泊業	99	34 - 34.3%	26 26.3%	43 43.4%	0 0.0%	4 4.0%	11 11.1%	18 18.2%
飲食サービス業	187	71 - 38.0%	51 27.3%	41 21.9%	2 1.1%	13 7.0%	27 14.4%	39 20.9%
無回答	2	0 - 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
従事者数別								
10~19人	128	45 - 35.2%	31 24.2%	34 26.6%	0 0.0%	11 8.6%	14 10.9%	23 18.0%
20~29人	61	19 - 31.1%	17 27.9%	21 34.4%	1 1.6%	3 4.9%	11 18.0%	12 19.7%
30~49人	45	16 - 35.6%	13 28.9%	10 22.2%	1 2.2%	2 4.4%	6 13.3%	12 26.7%
50~99人	22	13 - 59.1%	9 40.9%	5 22.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	4 18.2%
100~199人	10	7 - 70.0%	3 30.0%	7 70.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%
200~299人	3	1 - 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
300人以上	6	3 - 50.0%	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	2 33.3%
無回答	13	1 - 7.7%	1 7.7%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	5 38.5%	2 15.4%
所在地別								
熊本市	123	61 - 49.6%	39 31.7%	30 24.4%	1 0.8%	8 6.5%	13 10.6%	19 15.4%
荒尾市、玉名市、玉名郡	22	3 - 13.6%	4 18.2%	6 27.3%	0 0.0%	2 9.1%	2 9.1%	8 36.4%
山鹿市	5	1 - 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%
菊池市、合志市、菊池郡	25	12 - 48.0%	9 36.0%	10 40.0%	0 0.0%	2 8.0%	3 12.0%	2 8.0%
阿蘇市、阿蘇郡	38	11 - 28.9%	7 18.4%	13 34.2%	0 0.0%	2 5.3%	5 13.2%	9 23.7%
上益城郡	9	3 - 33.3%	4 44.4%	3 33.3%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%
宇土市、宇城市、下益城郡	11	1 - 9.1%	1 9.1%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 45.5%	1 9.1%
八代市、八代郡	11	2 - 18.2%	3 27.3%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	5 45.5%
水俣市、葦北郡	9	2 - 22.2%	2 22.2%	4 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%
人吉市、球磨郡	16	4 - 25.0%	1 6.3%	4 25.0%	0 0.0%	2 12.5%	4 25.0%	2 12.5%
天草市、上天草市、天草郡	19	5 - 26.3%	5 26.3%	6 31.6%	0 0.0%	1 5.3%	4 21.1%	4 21.1%
無回答	0	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

問4-3 その他回答内容	
人間ドックの積立	宿泊業
健康診断料会社負担	宿泊業
社会保険料加入者のみ実施	宿泊業
全員で健診に行くようにしている	宿泊業
管理者が個人へ日程を忘れないよう声かけをしている	飲食サービス業
なるべく本人の休日に合わせるようにする	飲食サービス業
健診日程を自分で決めている	飲食サービス業
会社として100%を目指している	飲食サービス業
事業所で受診日を指定している	飲食サービス業
事業所責任者が全員分を予約している	飲食サービス業
こちらで申込みをしている	飲食サービス業
受診日を決めて行ってもらっている。会社が申込みを行っている	飲食サービス業
健診日はそれぞれ決めて、医療機関に受診させている	飲食サービス業
担当者が予定を組み、シフト内に健診の日と書いて、各自に配る	飲食サービス業
シフトに休みとともに健診を組み込む	飲食サービス業
会社の決まりだから	飲食サービス業

問5 貴事業所の従業員のがん検診について、該当するもの全てに○をつけてください。

従業員のがん検診について、全体では「特に何もしていない」32.5%が最も高く、次いで「市町村が実施しているがん検診を受診するよう勧めている」24.9%、「保険者（加入している健康保険）が実施している」20.5%となっている。

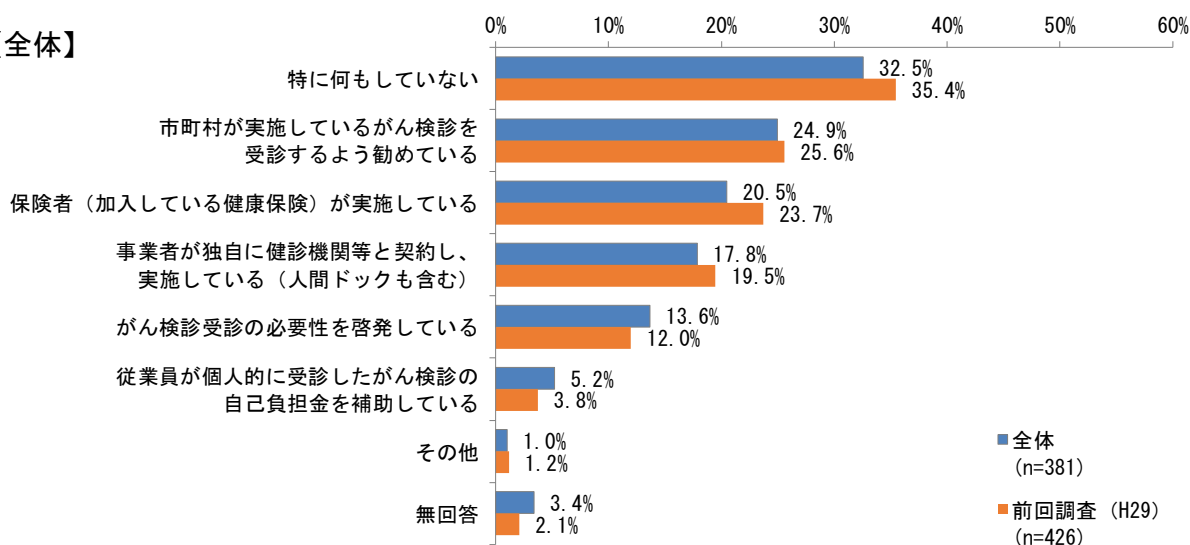
前回調査と比較すると「特に何もしていない」と回答した割合は2.9ポイント低くなっている。一方、「がん検診受診の必要性を啓発している」「従業員が個人的に受診したがん検診の自己負担金を補助している」と回答した割合はわずかに高くなっている。

業種別にみると、宿泊業では「市町村が実施しているがん検診を受診するよう勧めている」が飲食サービス業より6.6ポイント高く、飲食サービス業では「がん検診受診の必要性を啓発している」が宿泊業より5.2ポイント高くなっている。

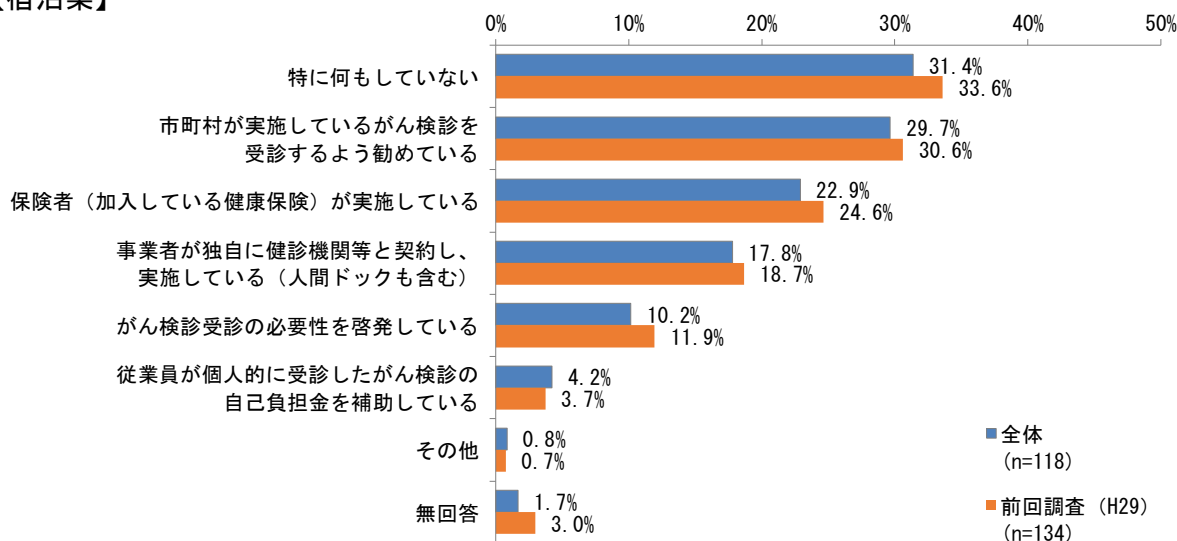
従事者数別にみると、50人以上では「保険者（加入している健康保険）が実施している」、49人以下では「市町村が実施しているがん検診を受診するよう勧めている」と回答した割合がそれぞれ2割以上となっている。

所在地別にみると、山鹿市では「事業者が独自に健診機関等と契約し、実施している（人間ドックも含む）」と回答した割合が半数を占めている。

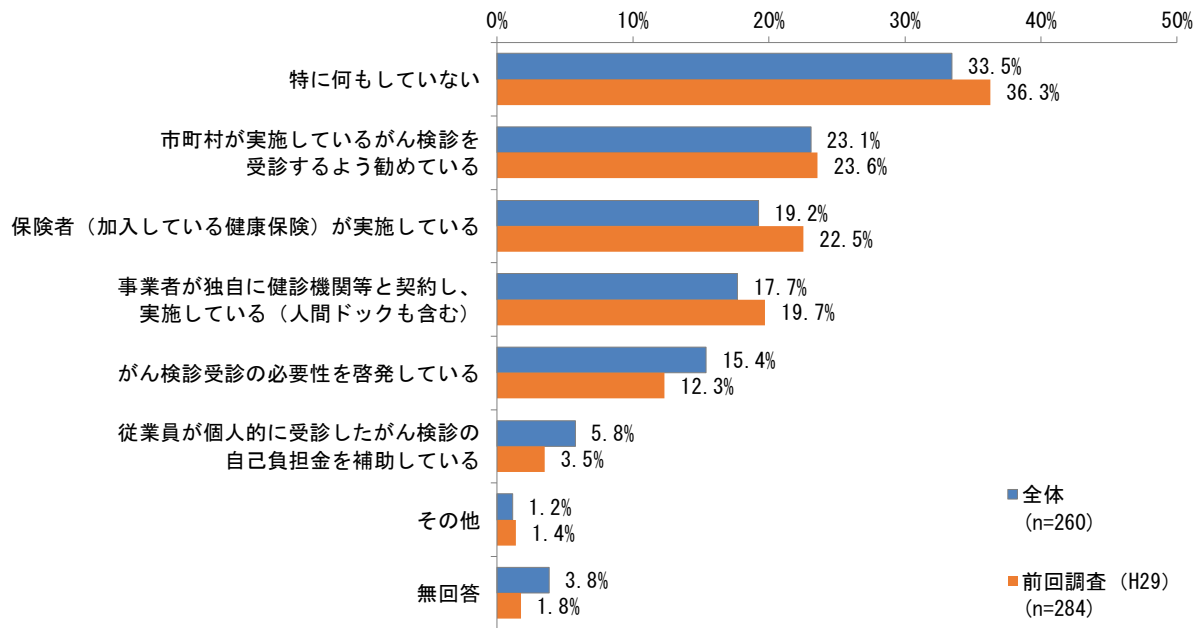
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



問5 その他回答内容	
希望者の日程調整をして受診予約をしている	宿泊業
がん検診については今まで特にスタッフに話をしたことがなかったため、健康診断をお願いしている病院に来年相談してみようと思う	飲食サービス業
センター職員（調理業者、配送業者、栄養教諭、市職員）各々の所属する場で取り組んでいるため	飲食サービス業
定期的な健康診断に含まれる	飲食サービス業

【問5で1、2、3に○をつけた場合はお答えください】

問5-2 実施しているがん検診について、該当するもの全てに○をつけてください。

実施しているがん検診について、全体では「胃がん」68.0%が最も高く、次いで「乳がん」66.7%、「大腸がん」57.1%となっている。

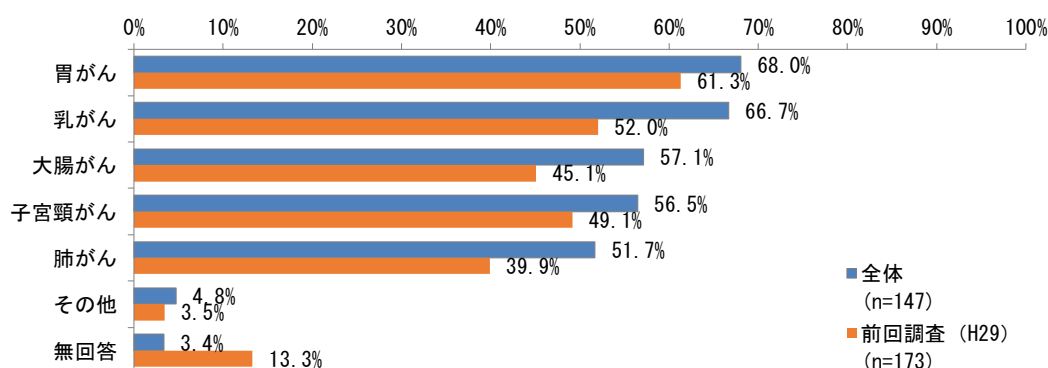
前回調査と比較すると、全ての項目で増加傾向にあり、特に「乳がん」は14.7ポイント増加している。

業種別にみると、宿泊業では「乳がん」78.0%、飲食サービス業では「胃がん」73.7%と回答した割合が最も高くなっている。

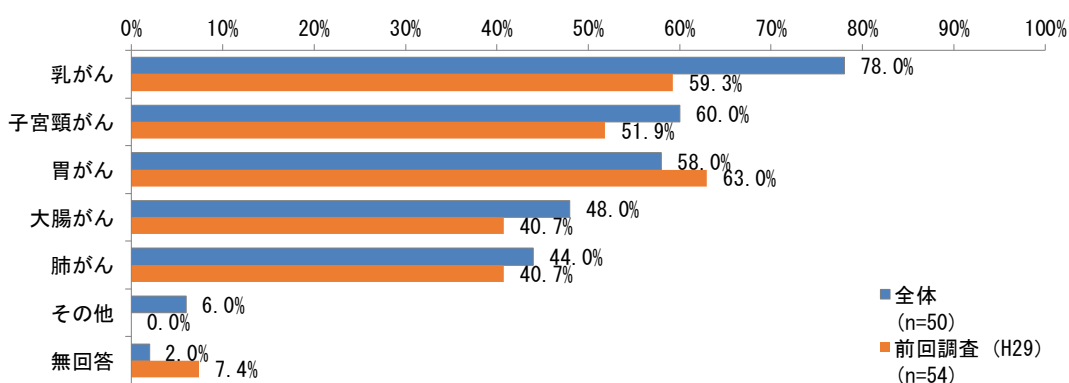
従事者数別にみると、10～99人では「胃がん」が約7割、100人以上では「子宮頸がん」が7割以上となっている。

所在地別にみると、すべての所在地で「胃がん」「乳がん」と回答した割合が半数以上となっている。

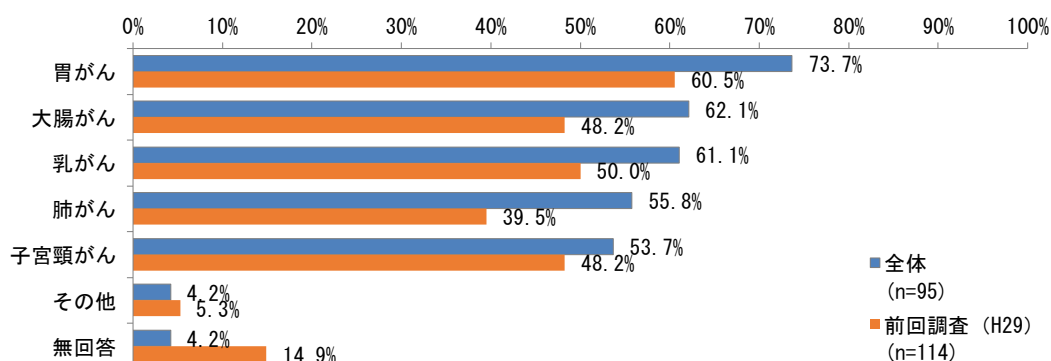
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



複数回答のため 合計は100%に ならない		サ ン プ ル 数	胃 が ん	肺 が ん	大 腸 が ん	子 宮 頸 が ん	乳 が ん	そ の 他	無 回 答
上段:回答者数 下段:構成比	上位1項目								
全体		147 -	100 68.0%	76 51.7%	84 57.1%	83 56.5%	98 66.7%	7 4.8%	5 3.4%
前回調査(H29)		173 -	106 61.3%	69 39.9%	78 45.1%	85 49.1%	90 52.0%	6 3.5%	23 13.3%
業 種 別	宿泊業	50 -	29 58.0%	22 44.0%	24 48.0%	30 60.0%	39 78.0%	3 6.0%	1 2.0%
	飲食サービス業	95 -	70 73.7%	53 55.8%	59 62.1%	51 53.7%	58 61.1%	4 4.2%	4 4.2%
	無回答	2 -	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
従 事 者 数 別	10～19人	76 -	53 69.7%	43 56.6%	44 57.9%	38 50.0%	47 61.8%	3 3.9%	3 3.9%
	20～29人	25 -	19 76.0%	13 52.0%	15 60.0%	16 64.0%	21 84.0%	1 4.0%	0 0.0%
	30～49人	19 -	12 63.2%	9 47.4%	11 57.9%	11 57.9%	10 52.6%	0 0.0%	2 10.5%
	50～99人	8 -	6 75.0%	1 12.5%	5 62.5%	4 50.0%	6 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
	100～199人	6 -	3 50.0%	4 66.7%	3 50.0%	5 83.3%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	200～299人	1 -	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
	300人以上	4 -	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	3 75.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	8 -	5 62.5%	5 62.5%	5 62.5%	5 62.5%	5 62.5%	2 25.0%	0 0.0%
	所 在 地 別	熊本市	62 -	38 61.3%	24 38.7%	38 61.3%	31 50.0%	35 56.5%	1 1.6%
荒尾市、玉名市、玉名郡		16 -	12 75.0%	8 50.0%	8 50.0%	14 87.5%	13 81.3%	3 18.8%	0 0.0%
山鹿市		9 -	8 88.9%	6 66.7%	3 33.3%	3 33.3%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%
菊池市、合志市、菊池郡		13 -	11 84.6%	11 84.6%	10 76.9%	10 76.9%	10 76.9%	0 0.0%	0 0.0%
阿蘇市、阿蘇郡		11 -	9 81.8%	9 81.8%	6 54.5%	6 54.5%	7 63.6%	0 0.0%	1 9.1%
上益城郡		5 -	4 80.0%	4 80.0%	3 60.0%	2 40.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%
宇土市、宇城市、下益城郡		6 -	4 66.7%	3 50.0%	3 50.0%	5 83.3%	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%
八代市、八代郡		2 -	2 100.0%	2 100.0%	1 50.0%	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
水俣市、葦北郡		5 -	3 60.0%	4 80.0%	4 80.0%	3 60.0%	3 60.0%	0 0.0%	1 20.0%
人吉市、球磨郡		8 -	5 62.5%	4 50.0%	6 75.0%	3 37.5%	6 75.0%	2 25.0%	0 0.0%
天草市、上天草市、天草郡		10 -	4 40.0%	1 10.0%	2 20.0%	4 40.0%	8 80.0%	1 10.0%	0 0.0%
無回答		0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

問5-2 その他回答内容	
マーカー受診	宿泊業
子宮ガン	飲食サービス業
腹部超音波検査	飲食サービス業

受動喫煙防止対策について

問6 法律（健康増進法）の改正により、施設（店舗）の管理者に受動喫煙防止対策の実施が義務付けられたことをご存知ですか。該当するもの1つに○をつけてください。

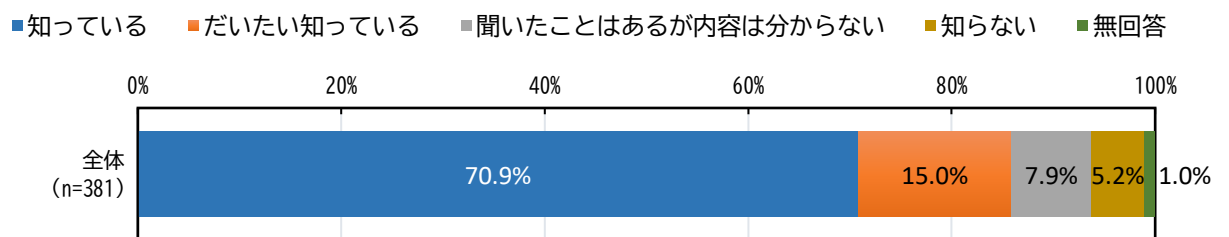
受動喫煙防止対策の実施が義務付けられたことについて、全体では「知っている」70.9%が最も高く、次いで「だいたい知っている」15.0%、「聞いたことはあるが内容は分からない」7.9%となっている。

業種別にみると、「知っている」と回答した割合が宿泊業70.3%、飲食サービス業71.2%と最も高くなっている。一方、いずれの業種で『知らない』（「聞いたことはあるが内容はわからない」＋「知らない」と回答した割合は約1割となっている。

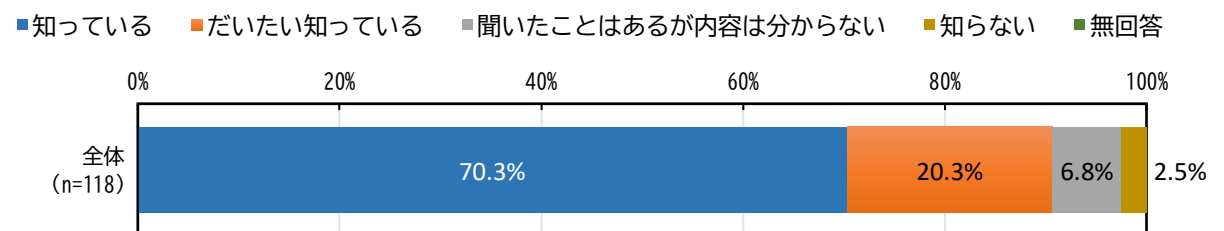
従事者数別にみると、すべての従事者数で「知っている」と回答した割合が最も高くなっている。一方、20～29人では『知らない』と回答した割合が約2割となっている。

所在地別にみると、すべての所在地で「知っている」と回答した割合が高くなっている。

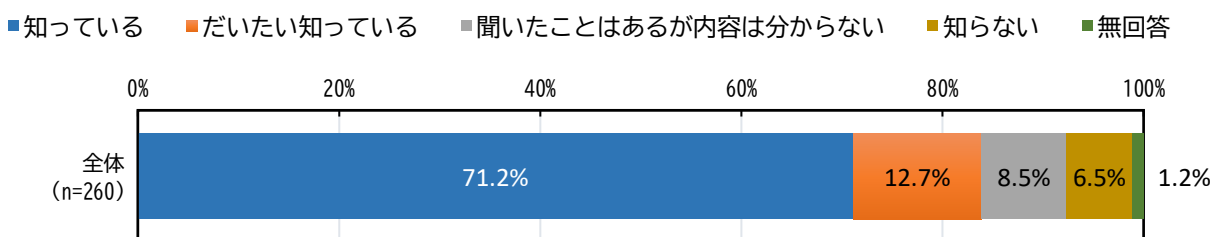
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



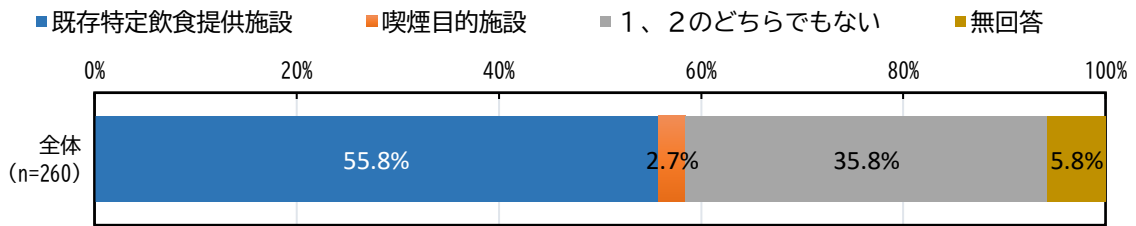
【飲食サービス業のみお答えください】

問7 貴店は、以下のどの施設に該当しますか。1つに○をつけてください。

飲食サービス業がどの施設に該当するかについて、「既存特定飲食提供施設」55.8%、「喫煙目的施設」2.7%、「どちらでもない」35.8%となっている。

従事者数別にみると、100～199人、300人以上を除くすべての従事者数で「既存特定飲食提供施設」と回答した割合が最も高くなっている。

所在地別にみると、阿蘇市、阿蘇郡、上益城郡、八代市、八代郡、水俣市、葦北部では「どちらでもない」と回答した割合が高くなっている。



施設	サンプル数	既存特定飲食提供施設	喫煙目的施設	どちらでもない	無回答
全体	260	145	7	93	15
従事者数別					
10～19人	147	88	4	47	8
20～29人	44	24	0	17	3
30～49人	29	14	0	13	2
50～99人	15	10	0	4	1
100～199人	2	0	0	2	0
200～299人	1	1	0	0	0
300人以上	5	0	0	5	0
無回答	17	8	3	5	1
所在地別					
熊本市	132	78	0	44	10
荒尾市、玉名市、玉名郡	18	9	2	4	3
山鹿市	8	6	0	2	0
菊池市、合志市、菊池郡	25	15	0	9	1
阿蘇市、阿蘇郡	14	6	0	8	0
上益城郡	7	3	1	3	0
宇土市、宇城市、下益城郡	12	8	0	4	0
八代市、八代郡	12	3	2	7	0
水俣市、葦北郡	9	2	1	5	1
人吉市、球磨郡	15	10	0	5	0
天草市、上天草市、天草郡	8	5	1	2	0
無回答	0	0	0	0	0

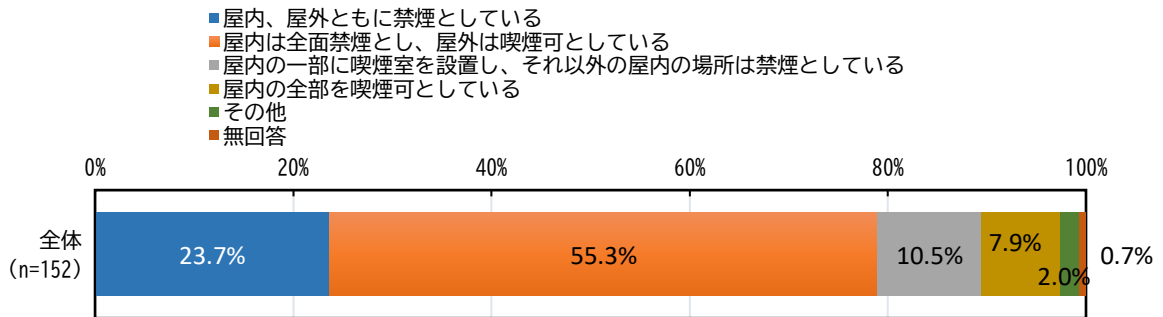
【問7で「1 既存特定飲食提供施設」「2 喫煙目的施設」に○をつけた場合はお答えください】

問7-2 貴店（施設）の受動喫煙防止対策の実施状況について、該当するもの1つに○をつけてください。

既存特定飲食提供施設と喫煙目的施設の受動喫煙防止対策の実施状況について、「屋内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている」55.3%が最も高く、次いで「屋内、屋外ともに禁煙としている」23.7%、「屋内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内の場所は禁煙としている」10.5%となっている。

従事者数別にみると、99人以下では「屋内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている」と回答した割合が4割以上となっている。一方、10～19人では「屋内の全部を喫煙可としている」と回答した割合が約1割となっている。

所在地別にみると、上益城郡では「屋内、屋外ともに禁煙としている」と回答した割合が半数を占め、他の所在地と比べて高くなっている。



従事者数別	サン プル 数	屋 内、 屋 外 と も に 禁 煙 と し て い る	屋 内 は 喫 煙 可 と し て い る	屋 内 の 一 部 に 喫 煙 室 を 設 置 し、 そ れ 以 外 の 屋 内 の 場 所 は 禁 煙 と し て い る	屋 内 の 全 部 を 喫 煙 可 と し て い る	そ の 他	無 回 答
全体	152	36 23.7%	84 55.3%	16 10.5%	12 7.9%	3 2.0%	1 0.7%
10～19人	92	24 26.1%	52 56.5%	8 8.7%	7 7.6%	1 1.1%	0 0.0%
20～29人	24	7 29.2%	15 62.5%	0 0.0%	1 4.2%	1 4.2%	0 0.0%
30～49人	14	4 28.6%	8 57.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%
50～99人	10	1 10.0%	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%
100～199人	0	0	0	0	0	0	0
200～299人	1	0	0	1	0	0	0
300人以上	0	0	0	0	0	0	0
無回答	11	0	5	2	4	0	0
熊本市	78	22 28.2%	37 47.4%	10 12.8%	7 9.0%	2 2.6%	0 0.0%
荒尾市、玉名市、玉名郡	11	3 27.3%	6 54.5%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%
山鹿市	6	1 16.7%	2 33.3%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
菊池市、合志市、菊池郡	15	3 20.0%	12 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
阿蘇市、阿蘇郡	6	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%
上益城郡	4	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
宇土市、宇城市、下益城郡	8	0	8 100.0%	0	0	0	0
八代市、八代郡	5	0	2 40.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
水俣市、葦北郡	3	1 33.3%	2 66.7%	0	0	0	0
人吉市、球磨郡	10	2 20.0%	6 60.0%	2 20.0%	0	0	0
天草市、上天草市、天草郡	6	1 16.7%	3 50.0%	0	1 16.7%	0	1 16.7%
無回答	0	0	0	0	0	0	0

問7-2 その他回答内容	
屋外の1ヶ所に喫煙所を設置している	飲食サービス業
屋外の一部にスペースを設けている	飲食サービス業
屋内は全面禁煙とし、屋外は限られた喫煙スペースを設けている	飲食サービス業

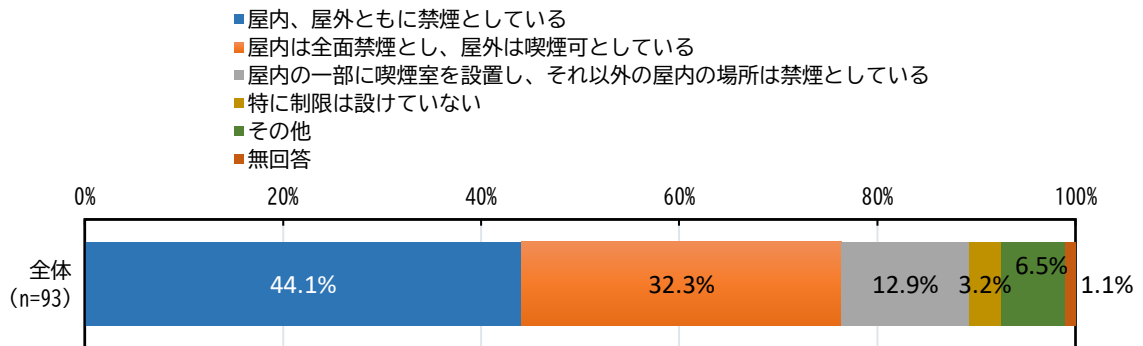
【問7で「3（1 既存特定飲食提供施設、2 喫煙目的施設）どちらでもない」に○をつけた場合はお答えください】

問7-3 貴店（施設）の受動喫煙防止対策の実施状況について、該当するもの1つに○をつけてください。

既存特定飲食提供施設と喫煙目的施設以外の受動喫煙防止対策の実施状況について、「屋内、屋外ともに禁煙としている」44.1%が最も高く、次いで「屋内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている」32.3%、「屋内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内の場所は禁煙としている」12.9%となっている。

従事者数別にみると、100人以下、300人以上では「屋内、屋外ともに禁煙としている」と回答した割合が最も高くなっている。

所在地別にみると、阿蘇市、阿蘇郡、上益城郡、水俣市、葦北郡では「屋内、屋外ともに禁煙としている」と回答した割合6割以上となっている。



少数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	室内、屋外ともに禁煙としている	室内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている	室内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内の場所は禁煙としている	特に制限は設けていない	その他	無回答
全体	93	41	30	12	3	6	1
10~19人	47	19	18	3	2	4	1
20~29人	17	9	4	3	1	0	0
30~49人	13	5	5	3	0	0	0
50~99人	4	3	1	0	0	0	0
100~199人	2	0	0	1	0	1	0
200~299人	0	0	0	0	0	0	0
300人以上	5	3	0	1	0	1	0
無回答	5	2	2	1	0	0	0
熊本市	44	20	15	5	2	1	1
荒尾市、玉名市、玉名郡	4	1	2	0	0	1	0
山鹿市	2	0	1	1	0	0	0
菊池市、合志市、菊池郡	9	3	3	1	0	2	0
阿蘇市、阿蘇郡	8	5	1	1	0	1	0
上益城郡	3	2	0	1	0	0	0
宇土市、宇城市、下益城郡	4	2	0	2	0	0	0
八代市、八代郡	7	2	4	0	1	0	0
水俣市、葦北郡	5	3	1	1	0	0	0
人吉市、球磨郡	5	2	3	0	0	0	0
天草市、上天草市、天草郡	2	1	0	0	0	1	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0

問7-3 その他回答内容	
屋内全面禁煙、屋外指定場所のみ可	飲食サービス業
屋内は全面禁煙、屋外は一部に喫煙場所を設置し、それ以外の場所は禁煙としている	飲食サービス業
屋外に喫煙スペースを設けている	飲食サービス業
屋内は全面禁煙、屋外は指定の場所での喫煙可	飲食サービス業
ショッピングセンター内の店舗などで、店内は完全禁煙、店外はショッピングセンターに準じている	飲食サービス業

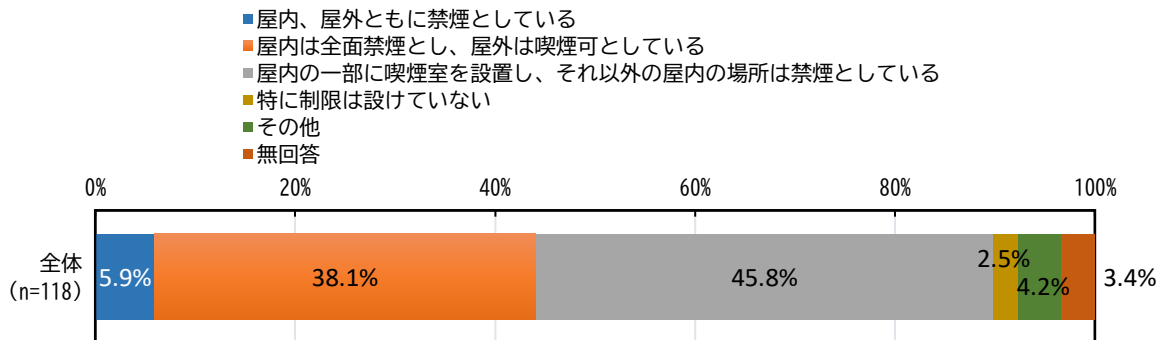
【宿泊業のみお答えください】

問8 貴施設の客室（個室に限る）を除く部分における受動喫煙防止対策の実施状況について、該当するもの1つに○をつけてください。

宿泊業の受動喫煙防止対策の実施状況について、「屋内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内の場所は禁煙としている」45.8%が最も高く、次いで「屋内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている」38.1%、「屋内、屋外ともに禁煙としている」5.9%となっている。

従事者数別にみると、20～29人では「屋内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている」と回答した割合が約半数となっており、他の従事者数と比べて高くなっている。

所在地別にみると、八代市、八代郡では「屋内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内の場所は禁煙としている」と回答した割合が他の所在地と比べて高くなっている。



従事者数別	所在地別	サンプル数	煙屋内、屋外ともに禁煙としている	室内は全面禁煙とし、屋外は喫煙可としている	室内の一部に喫煙室を設置し、それ以外の室内の場所は禁煙としている	特に制限は設けていない	その他	無回答
全体	全体	118	7	45	54	3	5	4
10～19人		44	3	17	18	2	2	2
20～29人		27	0	13	12	0	0	2
30～49人		22	1	9	12	0	0	0
50～99人		10	1	1	7	0	1	0
100～199人		8	1	3	3	0	1	0
200～299人		2	0	0	1	0	1	0
300人以上		1	0	0	1	0	0	0
無回答		4	1	2	0	1	0	0
熊本市		30	4	6	18	0	1	1
荒尾市、玉名市、玉名郡		9	0	5	3	0	1	0
山鹿市		6	0	4	2	0	0	0
菊池市、合志市、菊池郡		10	0	4	5	1	0	0
阿蘇市、阿蘇郡		28	2	13	10	0	2	1
上益城郡		3	0	1	2	0	0	0
宇土市、宇城市、下益城郡		2	0	1	1	0	0	0
八代市、八代郡		4	0	0	3	0	0	1
水俣市、葦北郡		3	0	0	2	0	1	0
人吉市、球磨郡		9	1	3	4	1	0	0
天草市、上天草市、天草郡		14	0	8	4	1	0	1
無回答		0	0	0	0	0	0	0

問8 その他回答内容	
屋内全面禁煙。屋外は、灰皿設置場所1ヶ所のみ喫煙可	宿泊業
屋内は全面禁煙とし、指定の場所（屋外）のみ喫煙可としている	宿泊業
屋外の一部に喫煙室を設置し、それ以外の屋内外を禁煙にしている	宿泊業
屋内外の一部に喫煙室を設置し、それ以外の場所は禁煙としている	宿泊業
屋外に喫煙所を設け、その他は禁煙としている	宿泊業

くま食健康マイスター店について

問9 「くま食健康マイスター店」の取組みをご存知ですか。1つに○をつけてください。

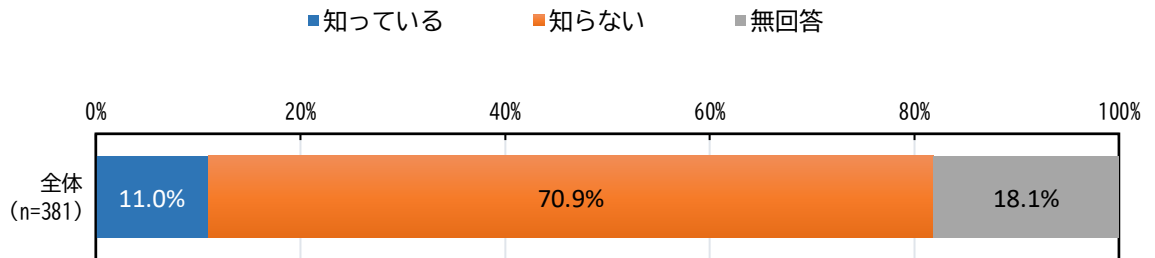
「くま食健康マイスター店」の取組みについて、全体では「知っている」11.0%、「知らない」70.9%となっている。

業種別にみると、「知らない」と回答した割合が宿泊業83.9%、飲食サービス業65.4%と最も高く、「知っている」と回答した割合がいずれも約1割となっている。

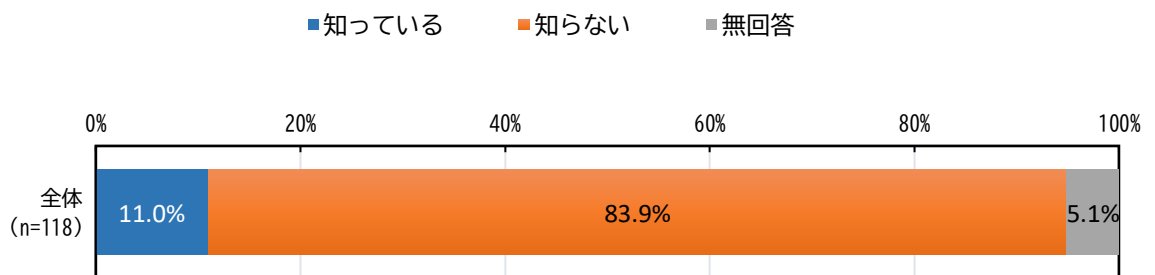
従事者数別にみると、いずれも「知らない」と回答した割合が高くなっている。100～199人では「知っている」と回答した割合が4割と他の従事者数と比べて高くなっている。

所在地別にみると、山鹿市、上益城郡では「知らない」と回答した割合が9割以上となっている。

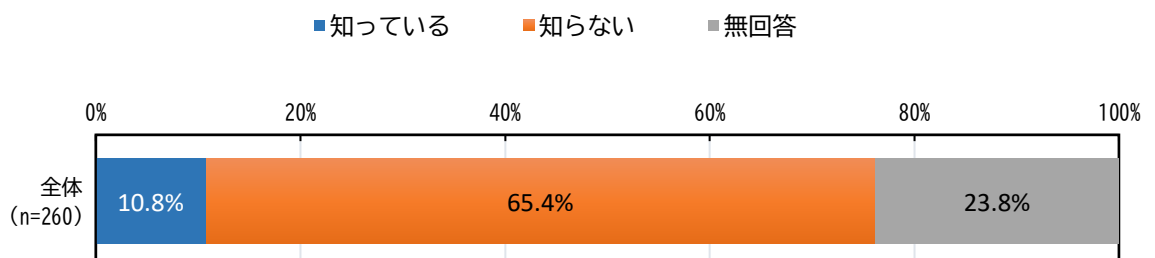
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



問10 「くま食健康マイスター店」に取り組みたいと思いますか。1つに○をつけてください。

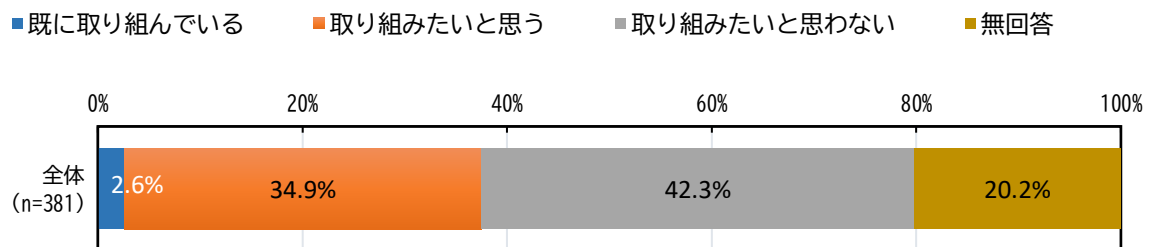
「くま食健康マイスター店」に取り組みたいかについて、全体では「取り組みたいと思わない」42.3%が最も高く、次いで「取り組みたいと思う」34.9%、「既に取り組んでいる」2.6%となっている。

業種別にみると、宿泊業では「取り組みたいと思う」47.5%、飲食サービス業では「取り組みたいと思わない」43.1%と回答した割合が最も高くなっている。一方、宿泊業では「取り組みたいと思わない」と回答した割合が約4割となっている。

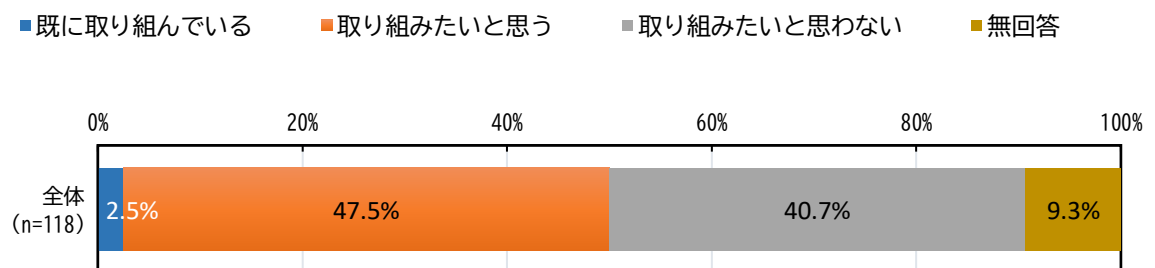
従事者数別にみると、30人以下で「取り組みたいと思わない」と回答した割合が約半数と最も高く、30人以上では「取り組みたいと思う」と回答した割合が高くなっている。

所在地別にみると、熊本市、山鹿市、上益城郡、天草、上天草市、天草郡では「取り組みたいと思う」と回答した割合が最も高くなっている。一方、宇土市、宇城市、下益城郡では「取り組みたいと思わない」と回答した割合が7割となっており、他の所在地と比べて高くなっている。

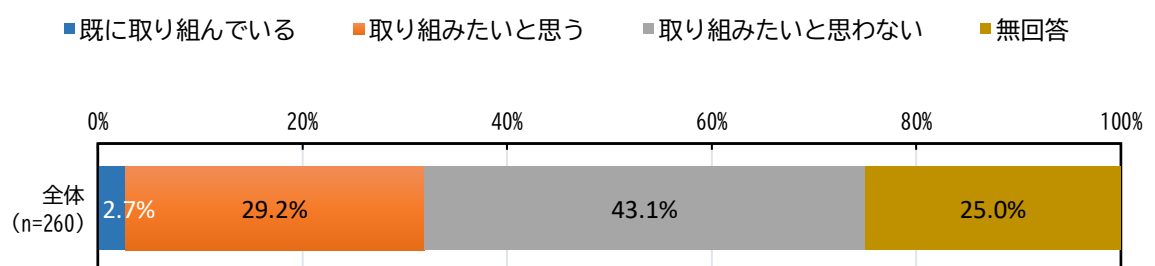
【全体】



【宿泊業】



【飲食サービス業】



その他（自由回答）

問 11 事業所における健康づくりに関して、ご意見等がありましたらご記入ください。

- 私自身、食品衛生責任者の資格を兵庫県でもっていましたが、資格を活かして、いろいろな取り組みをしたいと思っているが、「コロナ」禍の中でできていない。経営サイドのことを考えたら、勤務する仕事以上に、スタッフならびにお客様の健康を考えた美味しい料理を提供したいのですが。食品衛生責任者担当が別にいるので（調理師様）。（宿泊業/従業員数 10～19 人）
- 以前（10 年以上前）は、従業員食堂などで、朝食から 3 食の提供をしていたけれども、人手や経費の問題もあり、健康になる食事の提供を従業員のの人たちにも提供する事が出来ればと思います。喫煙者も多いので、禁煙をするためにはどうしたらいいのかと思います。（宿泊業/従業員数 10～19 人）
- 客室を禁煙にしたら、ゴミ箱やペットボトルを灰皿にして困っている。喫煙者から宿泊を断られる。経営が苦しいので、従業員に健康診断を受けさせていない。高額になるので、大変心苦しい。喫煙室を設置したいが、金がない（今は廊下に椅子を置いている）。（宿泊業/従業員数 10～19 人）
- いろいろな事に取り組みたいけど、資金と経営者の時間がない事で、おろそかになってしまいますが、余裕が出来たら取り組みたいです。（宿泊業/従業員数 10～19 人）
- 資料等があれば、随時送って欲しいです。（宿泊業/従業員数 20～29 人）
- 健康診断の実施義務が無い短時間労働者の健康診断に、助成措置があれば受診率アップにつながると思う。（宿泊業/従業員数 30～49 人）
- 山都町の有機野菜を中心に新鮮で安全な食材で調理をしています。健康づくりに賛成ではありますが、星の数って必要でしょうか。どこかと似ている星の数と勘違いされそうで、参加に迷いがあります。地産地消店だったり、本物のレストラン選びが出来るパンフレットならうれしいです。日頃、外食しないので、そういうパンフレットがあればうれしいです。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 病院給食を受託しております。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- こんなアンケートに税金を使わないでほしい。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 体調管理は自己責任。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 従業員のほとんどがパート、学生アルバイトなので、どうしてよいかわかりません。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 何か良いものがあれば、教えてください。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 子どもが生後 8 か月の時に大病で命も危なかった時に、主人が自分で考えた野菜スープを必死で作り口に流し込み、全神経を子どもに集中して看病を続けた結果、完治した経験がありますので、食の大切さ、気大切さをつくづく感じております。ただそれを仕事として取り組むのは大将も私もかなり多忙な毎日で実践するのは無理と感じております。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）
- 給食センターの運営なので、該当項目の回答が難しかった。（飲食サービス業/従業員数 10～19 人）

- 当社は高齢者施設の給食部門受託業務を行っております。店舗での運営ではないため、回答が不明な箇所があると思いますので宜しくお願い致します。(飲食サービス業/従業員数 10~19 人)
- 人手不足の中、当社もけがをして長欠者がいます。健康には全従業員注意する目的で、健康経営に取り組みたいです。(飲食サービス業/従業員数 20~29 人)
- 禁煙手当(たばこを吸わない職員を増やす試み)を検討している。(飲食サービス業/従業員数 20~29 人)
- 明らかに「大人」が行くお店に関しては(飲酒がメインのような店。居酒屋、バー、スナック等)喫煙に関しては自己責任なので、規制緩和すべき。(飲食サービス業/従業員数 30~49 人)
- 自由業のサービス業に「進める」だけで、ひろめていくのは無理だと思います。(飲食サービス業/従業員数 30~49 人)
- 事業所に対して、年に 1 度以上の健康促進活動の行政指導のようなもの、実際に事業所に行き、ヒアリングなどを行い確認するなどの検査を実施して、義務付けられていることや、強制力を高めていくと、活動がより活発になる。(飲食サービス業/従業員数 50~99 人)
- 調理なので、施設により異なることが多いので、回答に困りました。(業種/従業員数未回答)